



# 取扱説明書

蓄電システム

© 2026 GoodWe Technology Co., Ltd.無断転載を禁じます。

GoodWe Technology Co., Ltd.の許可なしに、本マニュアルのいかなる内容を、パブリックネットワークなどのサードパーティのプラットフォームにコピー、配信、またはアップロードすることはできません。

## 商標権

### **GOODWE**

固 德 威 および本マニュアル内で使用されているその他のGOODWE商標は、GoodWe Technology Co., Ltd.の所有物です。本マニュアルに記載されているその他すべての商標または登録商標は、各所有者に帰属します。

## 注意

製品バージョンのアップグレードなどの原因により、文書の内容は随時更新されます。特別な合意がない限り、文書の内容が、製品ラベルの安全上の注意事項を置き換えることはありません。文書内のすべての説明は、使用説明のみを目的としています。

# 目次

<b>01 前書き</b> .....	<b>1</b>
1.1 対象製品 .....	1
1.2 バージョン履歴 .....	2
<b>02 安全上の注意事項</b> .....	<b>3</b>
2.1 システムの安全 .....	3
2.2 パワーコンディショナーの安全 .....	5
2.3 電池の安全 .....	7
2.4 Ezlink3000 の安全 .....	9
<b>03 システム構成と同梱品の確認</b> .....	<b>10</b>
3.1 システム構成の確認 .....	10
3.2 特定負荷コンセント .....	11
3.3 パッケージの内容の確認 .....	12
<b>04 システム概要</b> .....	<b>13</b>
4.1 システム全体図 .....	13
4.2 運転モードについて .....	18
4.3 通常の給電と通電 .....	19
4.4 停電時の給電と電流 .....	21
<b>05 製品について</b> .....	<b>23</b>
5.1 パワーコンディショナー .....	23
5.2 蓄電池 .....	26
5.3 Ezlink3000 .....	31
5.4 SolarGo アプリ .....	33
5.5 SEMS Portal アプリ .....	34
<b>06 ネットワークと通信の確認</b> .....	<b>36</b>
6.1 ネットワークへの接続 .....	36
6.2 通信が正常かどうかの確認 .....	37
<b>07 システムの操作</b> .....	<b>38</b>
7.1 起動 / 停止操作方法 .....	38
7.2 停電時（自立運転モードに自動的に切り替わります） .....	39
7.3 給電回復時（系統連系運転モードに自動的に切り替わります） .....	41
<b>08 SolarGo アプリ</b> .....	<b>42</b>
8.1 基本設定 .....	42
8.3 蓄電池動作モードについて .....	53

## **09 SEMS Portal アプリ ..... 57**

- 9.1 基本的な設定プロセス ..... 57
- 9.2 プラント設定 ..... 61
- 9.3 トラブルシューティング ..... 65

## **10 障害情報と対処方法 ..... 66**

- 10.1 障害情報と対処方法 ..... 66
- 10.2 Ezlink3000 のトラブルシューティング ..... 71

## **11 日常の保守と整備 ..... 72**

- 11.1 パワーコンディショナーの保守 ..... 72
- 11.2 蓄電池の保守 ..... 72
- 11.3 Ezlink3000 の保守 ..... 73

## **12 その他 ..... 74**

- 12.1 製品仕様 ..... 74

- 本文書は、主に蓄電システムの製品情報、トラブルシューティングおよび保守内容について紹介しています。
- 本製品を設置 / 使用する前に、本マニュアルをよく読み、製品の安全に関する情報を把握し、製品の機能と特徴を十分に理解してください。
- 文書は随時更新されるため、最新版や詳細については公式メインページをご覧ください。
- 補助金の支給を受けて登録対象機器を購入した所有者（購入設置者）は、本事業の処分制限期間の間、適正な管理と運用を図らなければならない。メーカーは、登録対象機器の添付資料にその旨を明記し、所有者（購入設置者）へ注意喚起を行うこと。

## 1.1 対象製品

本文書は複数の機器で構成される蓄電システムに適用されます。以下の機器がシステムに含まれています：

パワーコンディショナー型式：GW5500-EI

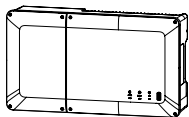
電池型式：LX F9.6-H-JPまたはLX F12.8-H-JP

通信モジュール型式：Ezlink3000

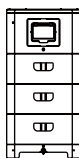
SolarGoアプリバージョン：6.10.0

配電盤：システムで使用する配電盤は別途購入する必要があります

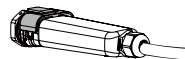
### GW5500-EI-F9.6P



パワーコンディショナー：  
GW5500-EI



蓄電池：  
LX F9.6-H-JP※<sup>1</sup>

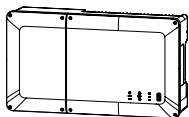


通信モジュール：  
Ezlink3000

※ 1.GW5500-EI-F9.6P：

- 公称使用可能容量：9.6kWh
- 蓄電池モジュールの数量：3

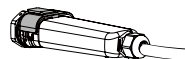
### GW5500-EI-F12.8P



パワーコンディショナー：  
GW5500-EI



蓄電池：  
LX F12.8-H-JP※<sup>2</sup>



通信モジュール：  
Ezlink3000

※ 2.GW5500-EI-F12.8P：


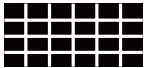
- 公称使用可能容量：12.8kWh
- 蓄電池モジュールの数量：4

# バージョン履歴

◆ 本文書では、製品に関連する3つのシステム（次のとおり）を紹介します。

本文書で説明する3つのシステムは次のとおりです。

01

	ハイブリッド蓄電システム
	 蓄電池 +  太陽光発電パネル
特定負荷配電盤	システム <b>A</b>
全負荷配電盤	システム <b>B</b>

## 1.2 バージョン履歴

改訂履歴内の最新バージョンには、以前のすべての文書バージョンの更新記録が含まれています。

V1.0

2025.8.25 初版リリース


## 02 安全上の注意事項


- 蓄電システム内の各機器は、安全に関する法令に従って設計し、認証を取得していますが<sup>\*1</sup>、電気設備である以上、操作するときは必ず安全上の注意事項を遵守してください。不適切な操作は、重傷または財産の損失につながる可能性があります。

※ 1. 低圧蓄電システムの安全要求事項——JIS C 4412：2021

02









### ◆ 取り扱い上の誤りによる傷害や損失を次のように分類して説明します。

 <b>警告</b>	適切に取り扱わないと、軽度または中程度の傷害を引き起こし、極端な場合には重傷または死亡につながる可能性がある危険性。
---	--

 <b>注意</b>	適切に対処しないと軽度または中程度の傷害、または経済的損失を引き起こす可能性がある危険性。 <sup>*1</sup>
---	---

※ 1. 経済的損害とは、製品の故障または誤作動によって生じるお客様の設備または財産の損失を指します。

### 次のラベルは、遵守すべき注意事項を示しています。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>一般的な禁止</b> 特定しない一般的な禁止の通告</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>感電注意</b> 特定の条件下では感電の可能性があることを警告する通知</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>一般的な説明</b> 特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>安全上の注意事項</b> 特定の条件下での高温による負傷の可能性に関する警告通知</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>安全防護</b> 設置、保守、操作中は個人の防護に注意してください。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>アース線接地</b> 保護接地線標識、保護接地線の接続位置を示します。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>機器は規則に従って廃棄してください</b> 機器を一般ごみとして処分することはできません。現地の法令に従って処分してください。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>機器を適切にリサイクルする</b> 機器は正しい場所に置き、現地の環境規制に従ってリサイクルする必要があります。</li> </ul>

### 2.1 システムの安全

機器に触れる場合には以下の問題に注意してください：下記警告において、製品異常が発生して、提供された操作を除き、製品に対してその他そ差を行わないことをお勧めします。

- パワーコンディショナーを操作するときは、絶縁工具を使用し個人用防護具を着用して、安全を確保してください。電子機器に触れるときは、静電気防止の手袋やリストバンド、ウェアなどを着用し、パワーコンディショナーを静電気による損傷から守ってください。
- 本文書の要件に従って製品を設置、使用、配置しなかったことによる機器の損傷または人身の傷害は、機器メーカーの保証対象外です。

## システムの安全

 **警告**

感電、発煙、発火、火災、ケガ、故障の原因となる可能性があります。

02



- 製品を分解 / 改造しないでください。
  - 濡れた手で触れたり、濡れた布で拭いたりしないでください。
  - 雷発生時は製品やケーブルに触れないでください。
  - 製品の近くに蒸気、水蒸気、冷風、油煙、腐食性ガスを発生する機器を置かないでください。
- 次の機器は、特定負荷コンセント、特定負荷配電盤、または全負荷配電盤に接続しないでください。<sup>※1</sup>
- すべての医療機器
  - パソコンなどの電池を持たない情報機器
  - その他、途中で停止すると人命や財産の損失を引き起こす可能性のある機器
- ※ 1. 蓄電池の充電が不十分な場合や太陽光が弱い場合、特定負荷コンセント、特定負荷配電盤、全負荷配電盤の電圧が低下することがあります。接続する際は、機器が急停止した場合の安全性もご確認ください。特定負荷コンセント、特定負荷配電盤、全負荷配電盤の電圧出力が遮断されると、まれに人身傷害や接続した機器の機能故障が発生する可能性があります。
- 特定負荷コンセントと住宅内の一般負荷コンセント、または特定負荷コンセントの間は、延長コードなどを使用して接続しないでください。



- 次のような場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。
  - 製品の修理や移設が必要な場合
  - 浸水した場合
- 発煙、異音や異臭がするなどの異常を感じた場合は、次の操作を行ってください。
  - パワーコンディショナーの運転を停止する
  - 個々の入力セクションのサブ機器に接続されているすべてのブレーカをオフにします
    - < 特定負荷配電盤、特定負荷コンセントを使用する場合 >
      - 特定負荷配電盤上のすべてのブレーカをオフにします
      - 主配電盤上の特定負荷配電盤ブレーカをオフにします
    - < 全負荷配電盤を使用する場合 >
      - 全負荷配電盤上のすべてのブレーカをオフにします
      - パワーコンディショナーのブレーカ、パワーコンディショナーと蓄電池間のブレーカ、蓄電池上のブレーカブレーカをオフにします
  - 販売店にご連絡ください。

 **注意**

感電、発煙、発火、火災、ケガ、故障の原因となる可能性があります。



- 掃除の際には洗剤や化学薬品を使用しないでください。
- 本製品の近くで次のような行為をしないでください。
  - 可燃性スプレーや殺虫剤の噴霧
  - 可燃物の設置
  - 引火性の高い溶剤の使用
  - 化学薬品の噴霧
- 機器の上に乗ったり、物をぶら下げたり、物を置いたりしないでください。
- 製品本体を塗装しないでください。

2.1.1 安全上の重要なポイント

以下の事項は安全のために必要なことなので必ずお守りください。

- 高所に設置された機器の操作、点検、手入れを行う場合は、足場を含めて十分な安全を確保してください。
- 日常の点検と保守は必ず行い、外観に錆などの異常がないかをご確認ください。

2.1.2 使用上の注意事項

- 同時に使用する電気機器の合計電力が、通常運転時に選択した配電盤がサポートする最大電力を超えないようにしてください。
- 停電時には、同時に使用する電気機器の合計消費電力が各相 2.75kw 越えないようにしてください。合計最大消費電力量 (W) が上記規定を超える場合は、使用する電気機器の数を減らしてください。
- 停電中に重要でない大電力の機器を接続して使用し続けると、蓄電池の残量がなくなり、家の電力が失われる可能性があります。必要に応じて、重要でない大電力の機器をオフにしてください

2.2 パワーコンディショナーの安全

 **警告**

感電、発煙、発火、火災、ケガ、故障の原因となる可能性があります。



- 右キャビネット本体カバーを開けたり、機器内部に触れたりしないでください。

 **注意**

感電、発煙、発火、火災、ケガ、故障の原因となる可能性があります。



- 電源が入っている間や電源を切った直後は製品に触れないでください。
- ヒートシンクをふさがないでください。

2.2.1 安全上の重要なポイント

以下の事項は安全のために必要なことなので必ずお守りください。

- 製品の上方 300mm、下方 500mm、左側 300mm、右側 300mm、前方 300mm の範囲以内には物を置かないでください。

※ 安全距離以上の空間が確保されている場合でも、熱を発するもの（エアコンの室外機など）やお子様に登りやすいものは置かないでください。

# パワーコンディショナーの安全

## 2.2.2 使用上の注意事項

- ラジオ、テレビ、その他の電波を使用する機器は、本製品から少なくとも3メートルの距離離れて使用してください。無線受信に影響が出る可能性があります。
- PV スtringについて：パワーコンディショナーの直流ケーブルの接続には、同梱の直流接続端子を使用してください。その他の型式の直流通端子を使用すると重大な事態につながるおそれがあります。これによる機器の損傷は、機器メーカーの保証対象外です。

### ■ 消防法に従った廃棄

ご購入されたご販売店若しくは弊社窓口へお問い合わせください。

## 2.2.3 パワーコンディショナーの標識

◆ 次のラベルは、遵守すべき注意事項を示しています。

	<p>● <b>安全上の注意事項</b> 特定の条件下での高温による負傷の可能性に関する警告通知</p>		<p>● <b>遅延放電</b> 電源を遮断した後、機器が完全に放電するまで5分間お待ちください。</p>
	<p>● <b>説明書を読む</b> 機器を操作する前に、取扱説明書をよくお読みください。</p>		<p>● <b>危険警告</b> 機器には運転終了後も潜在的な危険がありますので、操作時は防護に注意してください。</p>

## 2.3 電池の安全

- この電池システムは高電圧システムです。危険を避けるために、システム内の機器を操作する前に電源を切り、このマニュアルのすべての安全上の注意事項と機器の安全標識を厳守してください。
- 専門の作業員だけが蓄電池システムの作業を許可されています。専門の作業員は、現地の規制、規格、および電気機器システムに精通し、専門的なトレーニングを受け、この製品に関連する物事に精通している必要があります。
- 電池またはコントロールボックスに明らかな欠陥、損傷、または不足がある場合は使用しないでください。
- 機器メーカーの許可なしに、電池またはコントロールボックスのいかなる部分も分解または改造しないでください。

### 警告

感電、発煙、発火、火災、ケガ、故障の原因となる可能性があります。



- 製品内に異物を挿入しないでください。
- 上部カバーを開けたり、ブレーカを操作したり、素手で内部に触れたりしないでください。
- 製品に故意に水をかけたり、製品を濡らしたりしないでください。
- 浸水した蓄電池ユニットに近づいたり触れたりしないでください。
- 漏れがある場合は、液体に触れないでください。液体が目や皮膚に付着した場合は、直ちに多量の水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 蓄電池ユニットにストーブなどの発熱物を向けしないでください。
- ストーブなどの発熱物からは2メートル以上離れて設置してください。
- 爆発の危険があるため、間違ったタイプの電池を交換しないでください。
- 電池コントロールユニット左側のスイッチカバー、右側の通信ポートプラグ、右側の通信端子保護カバーは取り外さないでください。

### 注意

感電、発煙、発火、火災、ケガ、故障の原因となる可能性があります。



- タバコやお線香など、タールが発生するものの近くには設置しないでください。
- 周囲の環境が50℃を超えないようにしてください。50℃を超えると、電池は爆発する可能性があります。

### 2.3.1 安全上の重要なポイント

以下の事項は安全のために必要なことなので必ずお守りください。

- 蓄電池ユニットの近くの次のような場所には物を置かないでください。機能低下や寿命低下の原因となる可能性があります。
  - 上方：300mm 以上
  - 前方：300mm 以上
  - 左側：300mm 以上
  - 右側：300mm 以上
- ご使用の際は以下の点にご注意ください。
  - 蓄電池の充電温度：2~50℃
  - 蓄電池の放電温度：-18~50℃
  - 湿度：0 ~ 95%RH（結露、氷結しないこと）

# 電池の安全

## 2.3.1 安全上の重要なポイント（続き）

以下の事項は安全のために必要なことなので必ずお守りください。




- 漏れた液体に誤って接触してしまった場合は、以下の手順に従ってください：
  - 漏れた液体を吸い込んでしまった場合：汚染された場所から移動し、直ちに医師の診察を受けてください。
  - 目への接触：きれいな水で少なくとも 15 分は目を洗い、直ちに医師の診察を受けてください。
  - 皮膚への接触：石鹸ときれいな水で接触した部分をよく洗い、直ちに医師の診察を受けてください。
  - 飲み込んだ場合：吐き出し、直ちに医師の診察を受けてください。
  - 外部蓄電池拡張モジュールに接続している間は、蓄電池システムを移動しないでください。蓄電池の交換や追加が必要な場合は、アフターサービスセンターまでご連絡ください。
- 機器が傾いていないかをご確認ください。機器が傾くと装置の損傷や人身事故を引き起こす可能性があります。
- 消火の際は、水や ABC 粉末消火器ではなく、推奨されている材質の消火器を使用し、消防士は防護服と自給式呼吸器を着用しなければなりません。
- 高温環境下でのケーブルの使用は絶縁劣化や破損の原因となりますので、ケーブルと発熱体または熱源部周辺との距離を 30mm 以上離してください。
- 同種のケーブルは束ねておき、タイプの異なるケーブルは最低でも 30mm 以上離し、ねじったり、交差させたりしないでください。

## 2.3.2 使用上の注意事項

- 電池ユニット内の温度差により充放電が阻害される場合がありますので、電池ユニットに冷暖房機器（床暖房を含む）の冷気や温風が直接当たらないようにしてください。

## 2.3.3 蓄電池の標識

◆ 次のラベルは、遵守すべき注意事項を示しています。

	● <b>高電圧の危険性</b> パワーコンディショナーは運転時に高圧になります。パワーコンディショナーを操作するときは、電源が遮断されていることをご確認ください。		● <b>爆発の危険性</b> 機器は合理的にご使用ください。極端な状況で使用すると機器が爆発する危険があります
	● <b>電池の液漏れの危険性</b> 装置には腐食性の電解液が含まれています。漏れた電解液や揮発性ガスとの接触を避けてください。		● <b>危険警告</b> 機器には運転終了後も潜在的な危険がありますので、操作時は防護に注意してください。
	● <b>裸火から遠ざける</b> 火または着火源から機器を遠ざける必要があります。		● <b>子どもの手の届かない場所に設置する</b> 機器は子供の手の届かないところに設置してください。
	● <b>消火対策</b> 消火時は水を使用しないでください。		● <b>法規に従って設備を処理</b> 本製品を廃棄する場合、当地の法律や規範で処理し、又はメーカーに返送しなければならない。
	● <b>取扱説明書を読む</b> 本製品を廃棄する場合、当地の法律や規範で処理し、又はメーカーに返送しなければならない。		● <b>安全保護</b> インストール、操作未だはメンテナンス作業をする時に、個人の保護措置を十分行ってください。
	● <b>設備を正しくリサイクル</b> 本製品は、当地の法律や規範で回収本製品は、当地の法律や規範で回収		● <b>認証マーク</b> JET 認証マーク
	● <b>接地（アース）</b> 保護接地マークであり、保護接地ケーブルの接続位置を示すために使用されます。	-	-

2.4 Ezlink3000 の安全

- パワーコンディショナーは、Ezlink3000 モジュールの接続に対応し、Ezlink3000 モジュールは、IEEE2030.5、出力制御、EchonetLite 通信プロトコルに対応する。
- Bluetooth を介してパワーコンディショナーを近距離に設置することに対応します。また、WiFi または LAN でクラウドに接続し、パワーコンディショナーの運転状態や発電所の運営状況などをモニタリングすることができます。

02



**注意**

感電、発煙、発火、火災、ケガ、故障の原因となる可能性があります。



- 通信ロッドをむやみに分解したり、引き伸ばしたりしないでください。
- 製品に故意に水をかけたり、製品を濡らしたりしないでください。
- Ezlink3000 を抜き差しする前に、手が乾いていることをご確認ください。
- Ezlink3000 の清掃には有機溶剤（シンナー、ガソリンなど）、強アルカリ性物質、強酸性物質を使用しないでください。

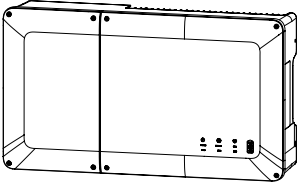
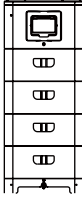
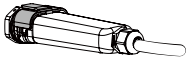

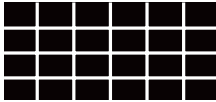
# 03 システム構成と同梱品の確認

## 3.1 システム構成の確認

以下のシステム構成をご確認ください。A、Bインストールされているシステムに当てはまるものはどれですか。本マニュアルの説明や利用できる機能はシステム構成によって異なります。

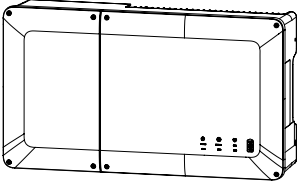
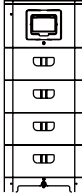
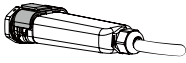
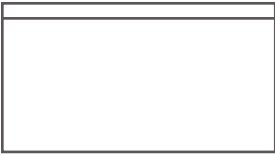

ご使用前に各の設置場所をご確認ください。

- 特定負荷の配電盤および全負荷配電盤のメーカ指定はございません。ブレーカーの型番により配置してください。
- 特定負荷配電盤および全負荷配電盤が設置されていないが、特定負荷コンセントが設置されている場合、これはシステムAに属します。

システムA 蓄電池システム：特定負荷分電盤付き		
1 パワーコンディショナー (GW5500-EI) 	2 蓄電池 (LX F9.6-H-JP) (LX F12.8-H-JP) 	3 Ezlink3000 
4 特定負荷配電盤 <sup>※1</sup> 	5 太陽光発電パネル 	

※ 1. 特定負荷配電盤が設置されていなくても、特定負荷コンセントが設置されていれば、システムAに含まれます。



システムB 蓄電池システム：全負荷分電盤付き		
1 パワーコンディショナー (GW5500-EI) 	2 蓄電池 (LX F9.6-H-JP) (LX F12.8-H-JP) 	3 Ezlink3000 
4 全負荷配電盤 	5 太陽光発電パネル 	

### ◆ 配電盤について

本マニュアルは配電盤の型式を指定することなく、ユーザーが適切な配電盤を購入できるようにするため、関連パラメータのみを提供します。

必要なパラメータは次のとおりです：

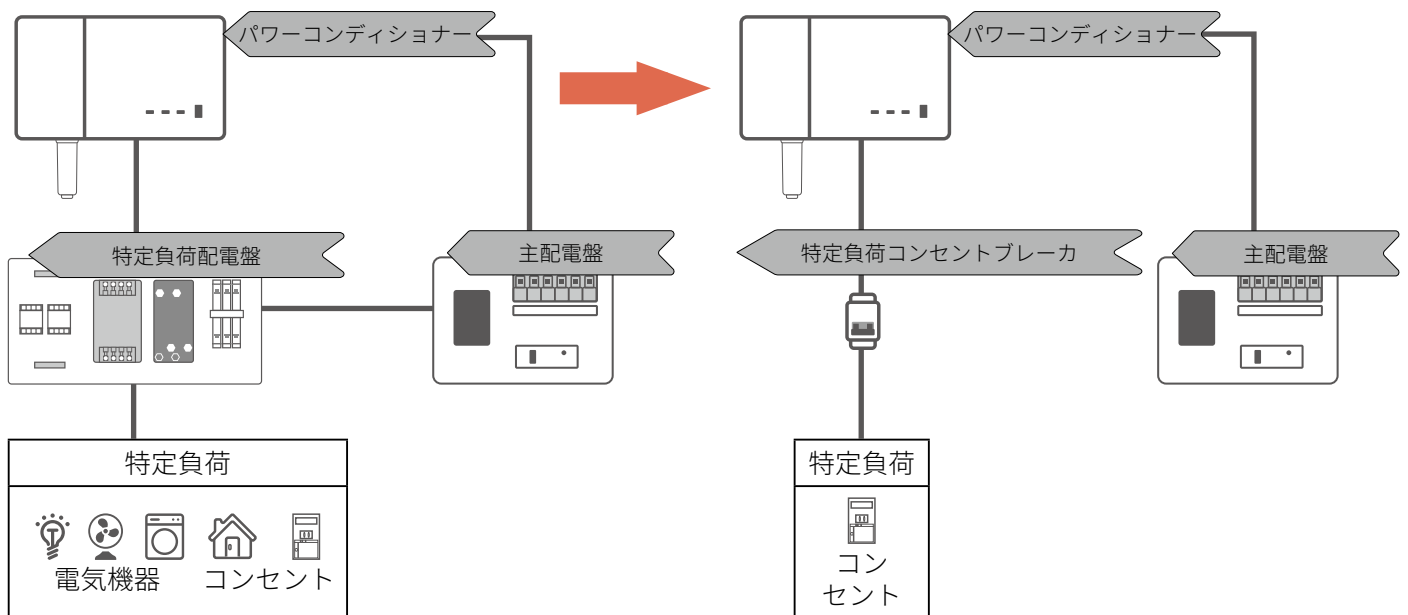
定格出力電圧 (V)	単相 3 線式 101/202
最大出力電流 (A)	28.7

## 3.2 特定負荷コンセント

以下は、特定負荷配電盤および全負荷配電盤が設置されておらず、特定負荷コンセントのみが設置されているユーザを対象としています。

### ◆ システム構成について

特定負荷コンセントが取り付けられている場合、系統図は左図から右図に切り替わります。主配電盤と特定の負荷の間に「特定負荷コンセントブレーカ」が取り付けられます。



### ◆ 停電時の電源と電流

- ・ 停電時（自立運転モード）、特定負荷コンセントに接続されている機器のみに電力が供給されます。
- ・ 特定負荷コンセントに接続する設備の合計出力を 5500W 以内、各相負荷の出力を 2750W 以内（最大電流は 28.7A 以内）に抑えてください。
- ・ 特定負荷コンセントに接続されている機器が動作していない場合は、その特定負荷コンセントのブレーカがオフになっているかどうかをご確認ください。

## パッケージの内容の確認

---

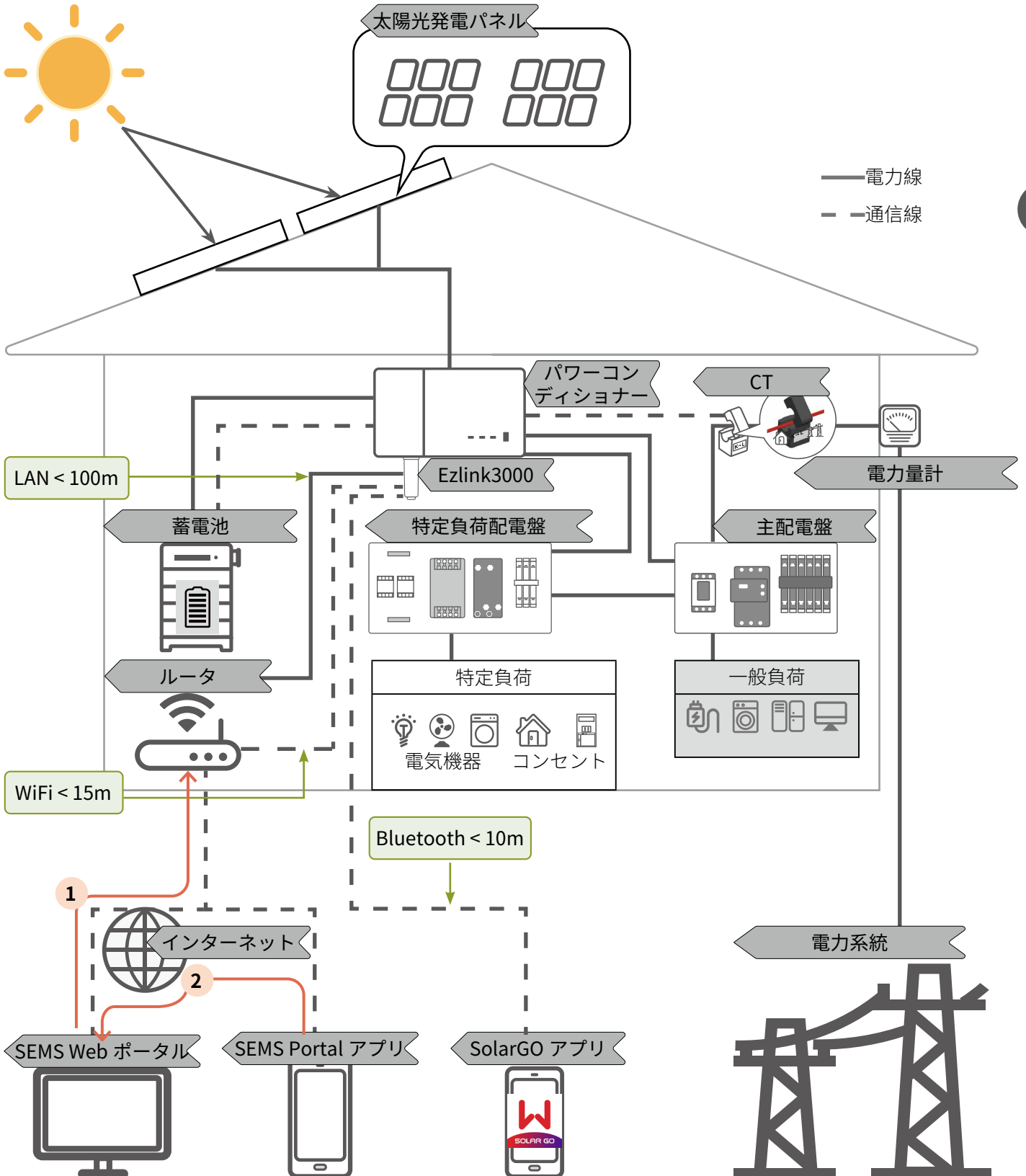
### 3.3 パッケージの内容の確認

製品を取付ける前、下記製品が箱に入っているかどうかをご確認ください。

- EI 蓄電池システム
- EI パワコンの施工マニュアル (1 本)
- Lynx Home F 蓄電池の施工マニュアル (1 本)
- Ezlink3000 通信モジュールの施工マニュアル (1 本)

## 4.1 システム全体図

### 4.1.1 システムについて **A** (蓄電池システム・特定負荷配電盤付きシステム)



**1** 遠隔監視プラットフォームはユーザデータをリアルタイムで監視し、異常を報告/フィードバックします。

**2** ユーザがリモートサーバにアクセスする

# システム全体図

特定負荷配電盤に接続されている電気機器とコンセントは、停電の場合でも使用できます。

## ◆ システムコンポーネントの役割

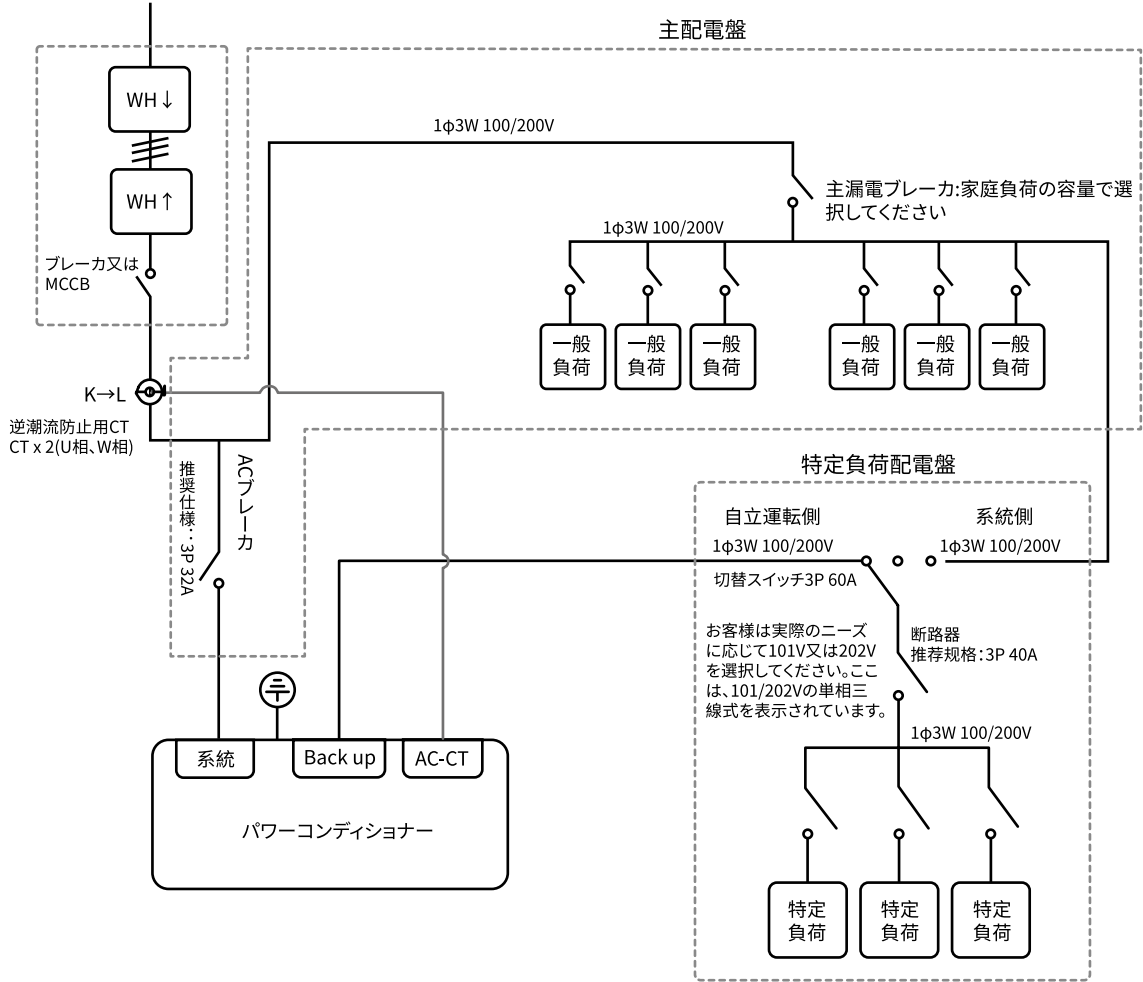
製品について	役割
パワーコンディショナー	PVで発生した直流電力（DC）を交流電力（AC）に変換します。
蓄電池	特定の時間や停電時に家電製品に給電します。
Ezlink3000	Ezlink3000がネットワーク信号に接続されている場合、SolarGoアプリを通じて機器を監視および調整し、システムの動作状態を確認し、設定を変更できます。
主配電盤	主配電盤に接続されている電気機器やコンセント（一般負荷）は、通常運転（系統連系運転）時には使用できますが、停電時（自立運転）には給電されないため使用できません。
特定負荷配電盤	特定負荷配電盤に接続されている負荷には、通常運転時（連系運転）だけでなく停電時（自立運転）にも電力が供給されますので使用できます。 通常運転時（連系運転時）は、特定の負荷への電源経路を、「蓄電システム側」と「主配電盤側」の間において手動で切り替えることができます。
特定負荷コンセント	特定負荷コンセントは、通常運転時（連系運転）には使用できませんが、停電時（自立運転）には使用可能です。
CT	電力系統の電流を測定するためのものです。 CT取り付け方向ミスの場合でも、パワーコンディショナーの起動および運転には影響せず、正常に動作します。
電力量計	自家から系統に流す売電電力、及び夜間と太陽光発電が低い時の買電電力を計測します。

## ◆ 特定負荷配電盤について

特定負荷分電盤や特定負荷コンセントに接続する設備の合計出力を 5500W 以内、各相負荷の出力を 2750W 以内に抑えてください。

## ◆ 各ブレーカの設置位置

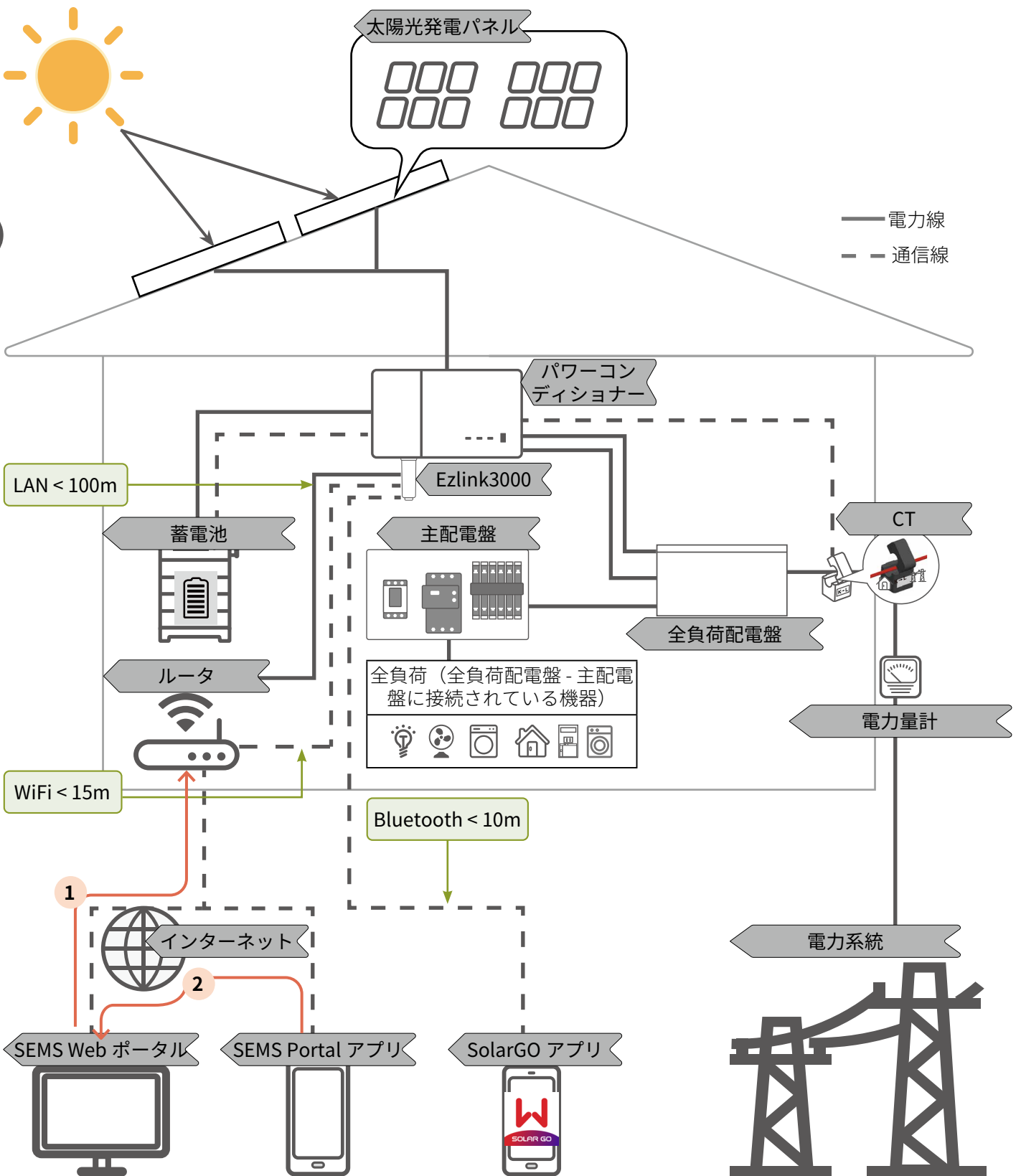
- ・ 主漏電ブレーカ：主分電盤にあります
- ・ 特定負荷分電盤用ブレーカ：特定負荷分電盤にあります
- ・ 連系ブレーカ：主分電盤内又はその近くにあります。



E110ELC0011

# システム全体図

## 4.1.2 システムについて **B** (蓄電池システム・全負荷配電盤付きシステム) について



**1** 遠隔監視プラットフォームはユーザデータをリアルタイムで監視し、異常を報告/フィードバックします。

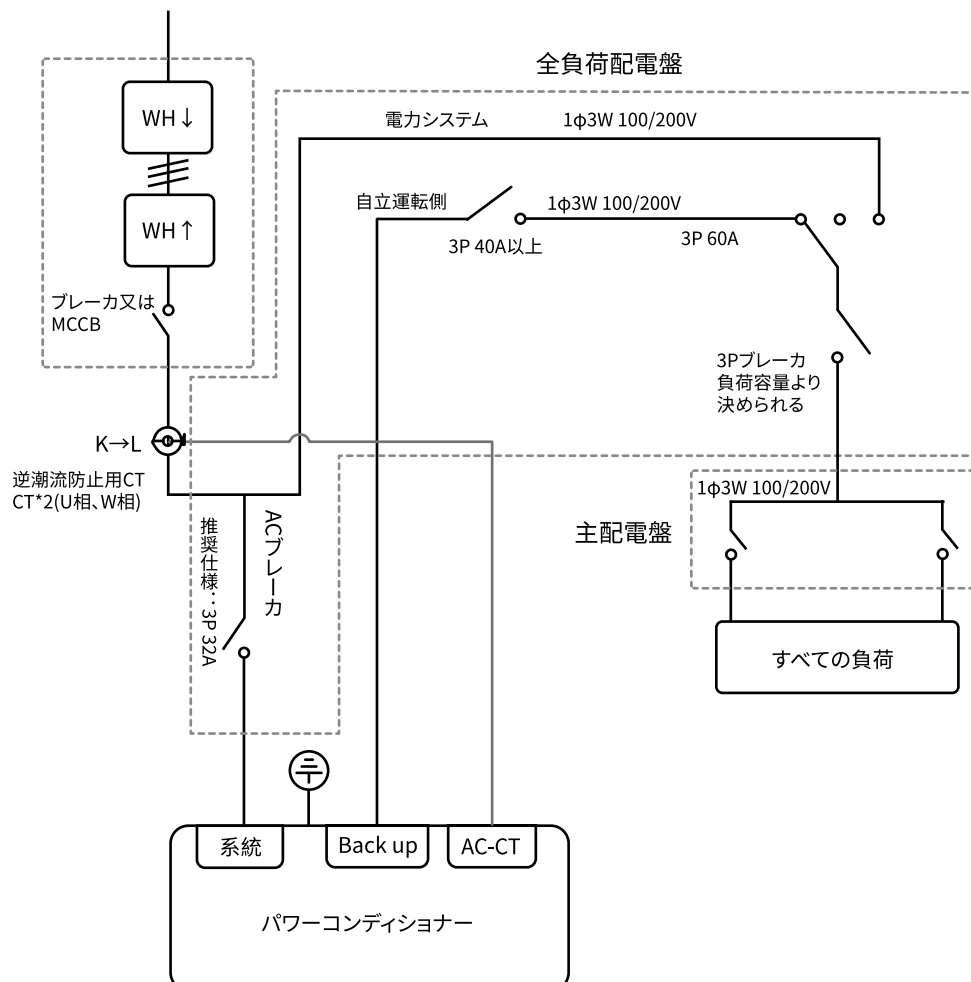
**2** ユーザがリモートサーバにアクセスする

◆ システムコンポーネントの役割

製品について	役割
パワーコンディショナー	PVで発生した直流電力（DC）を交流電力（AC）に変換します。
蓄電池	特定の時間や停電時に家電製品に給電します。
Ezlink3000	Ezlink3000がネットワーク信号に接続されている場合、SolarGoアプリを通じて機器を監視および調整し、システムの動作状態を確認し、設定を変更できます。
主配電盤	主配電盤に接続されている負荷には、通常運転時（連系運転）だけでなく停電時（自立運転）にも電力が供給されますので使用できます。
全負荷配電盤	通常運転時（系統連系運転）および停電時（自立運転）の給電中継点となります。主配電盤には、蓄電池から放電される電気、太陽光光伏板から発生する電気、電力会社から購入した電気が送られます。
CT	電力システムの電流を測定するためのものです。 CT取り付け方向ミスの場合でも、パワーコンディショナーの起動および運転には影響せず、正常に動作します。
電力量計	自家から系統に流す売電電力、及び夜間と太陽光発電が低い時の買電電力を計測します。

◆ 各ブレーカの設置位置


- ・ 主漏電ブレーカまたは接点ブレーカ：主配電盤内にあります
- ・ 蓄電システムのブレーカ：主配電盤内またはその近くにありますが
- ・ 主配電盤ブレーカ：全負荷配電盤内にあります
- ・ 全負荷配電盤ブレーカ：主配電盤内にあります



# 運転モードについて

## 4.2 運転モードについて

システム全体には、系統連系運転（通常）と自立運転（停電）の2つの運転モードがあります。系統連系運転モードでは、蓄電池運転モード（エネルギー貯蔵運転モード）を選択できます。

システム全体の動作モード		選択可能な運転モード	
系統連系運転	通常運転モード	蓄電池動作モード 	
		バックアップモード	バックアップモードでは、電池のSOC値を設定する必要があります <sup>*1</sup> 。電池がSOC値まで放電すると、電池は放電を停止し、PVと電力系統から給電されます。このモードでは、停電時に利用可能な残量が優先されます。
		エコモード TOUモード	経済効果を優先するエコモードは、系統の料金曲線に応じて、①PVが蓄電池への充電を優先する、または②電力系統への売電を優先する、のいずれかの運転モードに設定できます。
自立運転	停電時の運転モード	オフグリッドモード	停電が発生すると、重要な負荷をサポートするために蓄電池から電力の供給を行います。

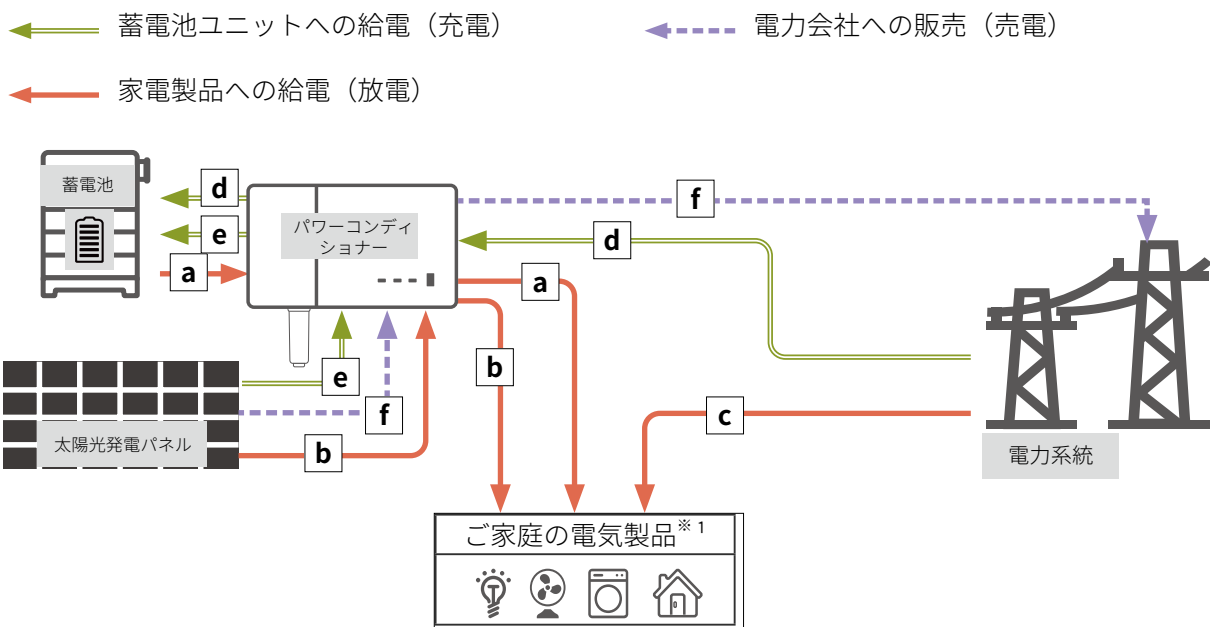
※ 1.SOC値：電池の荷電状態で、電池の残り容量の状態を反映します。

### ◆ 系統連系運転について

- システム構成や用途に合わせて蓄電動作モードを選択することで、効率的な充放電が行えます。
- 太陽光発電システムの電力や発電量に応じて充電と放電を自動で切り替えます。
- 系統連系運転停止時：
  - システムを検出できなかった場合は、自立運転モードに入ります。
  - 故障を検出した場合は、故障モードに入ります。
- 蓄電池ユニットに蓄えられた電力量は、ご家庭の電力使用量に応じて供給されます。
- 系統条件が連系要件を満たしていないことを検出し、自立運転運転出力機能が有効になっていない場合は、待機モードに入ります。

4.3 通常の給電と通電

4.3.1 システムについて **A**、**B** (太陽光発電付きシステム)



※ 1. すべての電気製品（主配電盤および特定負荷配電盤に接続されている電気製品）については、101V および 202V のもののみに対応します。

給電方式	電源の種類	用途
a	蓄電池から放電される電気（電気は放電や消費に使用されます）	家電製品で消費されます
b	太陽光発電パネルから発生する電気（電気は消費に使用されます）	
c	電力会社から購入した電気（電気は消費に使用されます）	
d	電力会社から購入した電気（電気は充電に使用されます）	蓄電池ユニットが充電される
e	太陽光で発電される電気（電気は充電に使用できます）	
f	太陽光で発電される電気（電気は売電に使用できます）	電力会社に売却されます

**a**～**f**の電力と電流のレベルは、使用方法と設定によって異なります。



※ システム **A** (特定負荷配電盤付きシステム) : 電気製品全般（主配電盤および特定特定負荷配電盤に接続されている電気製品）を指します。



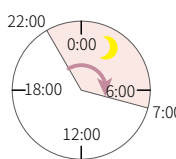
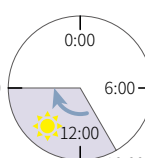
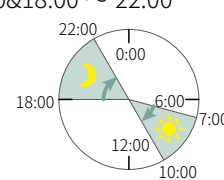

※ システム **B** (全負荷配電盤付きシステム) : すべての電気製品（全負荷配電盤、主配電盤に接続されている電気製品）を指します。



# 正常な給電と通電

## ◆ 消費電力は使用条件や設定によって異なります

通常の状況では、給電状態は使用状況や設定に応じて自動的に切り替わります。

充放電時間帯の設定によって異なります	
蓄電池ユニットの充電時間 (充電期間) (例) 22:00 (当日) ~ 7:00 (翌日) 	<b>b</b> と <b>c</b> は、家電製品へ供給されます。 ・ <b>b</b> > <b>c</b> の優先順位に従って供給されます。 ( <b>c</b> は、 <b>b</b> の電力が足りないときにのみ供給されます) <b>d</b> は、蓄電池ユニットに給電します。(蓄電池を充電します)
蓄電池ユニットの放電時間 (放電期間) (例) 翌日: 10:00 ~ 18:00 	<b>a b c</b> は、家電製品に供給されます。 ・ <b>b</b> > <b>a</b> > <b>c</b> の優先順位に従って供給されます。 ( <b>c</b> は、 <b>a</b> および <b>b</b> が足りないときにのみ供給されます)
蓄電池ユニットが放電停止時間、または充電時間 (料金発生期間) (例) 翌日: 7:00 ~ 10:00 & 18:00 ~ 22:00 	<b>b c</b> は、家電製品に供給されます。 ・ <b>b</b> > <b>c</b> の優先順位に従って供給されます。 ( <b>c</b> は、 <b>b</b> の電力が足りないときにのみ供給されます)
蓄電池動作モードの設定によって変わります 	
太陽光光伏板から発生する電気を蓄電池ユニットの充電に使用しない設定のとき。 (エコモード②)	太陽光で発電される電気は、 <b>b</b> > <b>f</b> の優先順位に従って使用されます。 (もし <b>b</b> が余った場合は売電します) ・ <b>e</b> は供給されません。
太陽光光伏板から発生する電気を蓄電池ユニットに充電する設定のとき。 (待機モード、エコモード①)	<b>b</b> > <b>e</b> > <b>f</b> の優先順位に従って使用されます。 (もし <b>b e</b> が余った場合は売電します)

## ◆ 補足資料

### **a**について

- ・ 充放電時間の設定によっては、機器は放電しない可能性があります。また、放電曜日が「放電停止」に設定されているときも放電しません。

### 蓄電池ユニットの充放電について

- ・ (LX F9.6-H-JP) 充電は最大 5.76kW で行われます。フル充電に近づくと充電電力が制限されます。
- ・ (LX F12.8-H-JP) 充電は最大 6kW で行われます。フル充電に近づくと充電電力が制限されます。
- ・ 充電時間帯と放電時間帯を設定することができます。
- ・ (運転モードがエコモード②のとき)  
ご使用の環境や消費電力によっては、フル充電できない場合があります。

- (運転モードがエコモード②のとき)  
ご使用の環境や消費電力によっては、設定した充電量まで充電できない場合があります。

### 4.4 停電時の給電と電流

停電が発生した場合、システムは自立運転モードに入ります。

停電などで電力会社からの給電が停止した場合は、蓄電池や太陽光発電パネルから給電します。

停電時には自動的に自立運転モードに切り替わり、給電回復後は自動的に系統連系運転モードに切り替わります。

- 電源故障時の給電源と給電目的はシステムによって異なります。

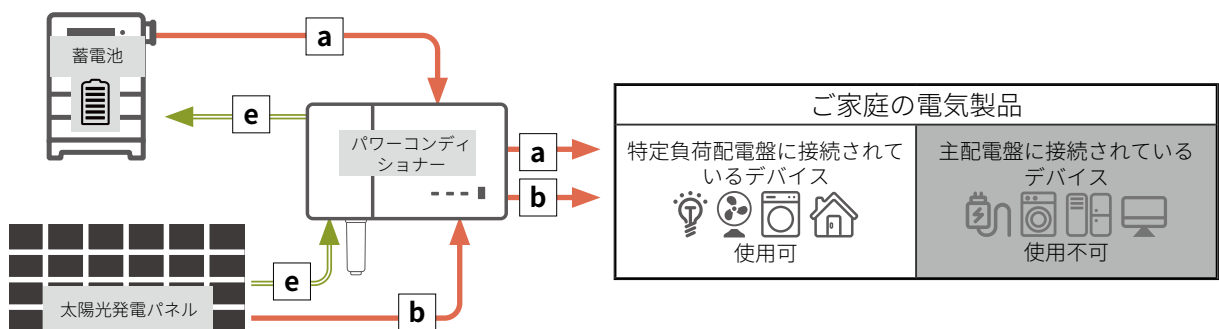
システム	給電源	給電対象
システム A	蓄電池 PV 太陽光発電パネル給電	特定負荷配電盤
システム B	蓄電池 PV 太陽光発電パネル給電	全負荷配電盤 - 主配電盤

#### 4.4.2 システムについて A (太陽光発電付きシステム)

システム A



← 蓄電池ユニットへの給電 (充電)

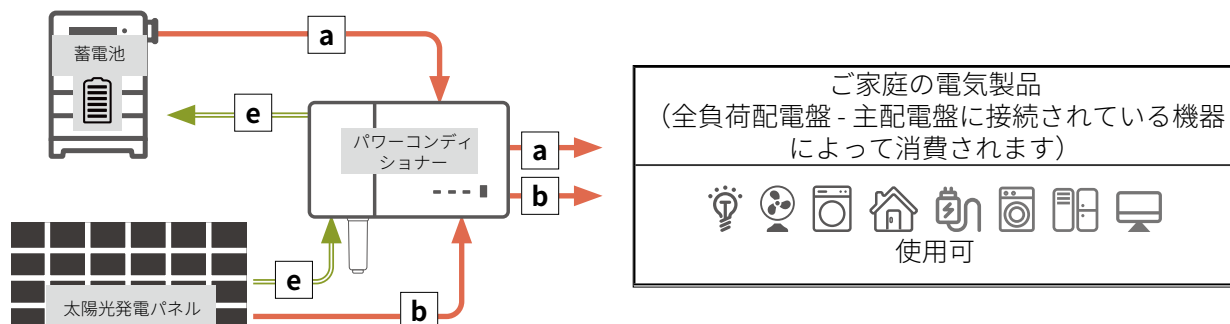
← 家電製品に給電 (放電) します




# 停電時の給電と電流

## システム B

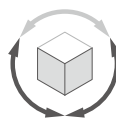
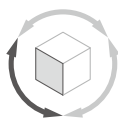
-  蓄電池ユニットへの給電（充電）
-  家電製品に給電（放電）します



	電源の種類	用途
<b>a</b>	蓄電池ユニットから放電される電気 (放出される電気は消費に使用されます)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• (システム <b>A</b>) 特定負荷配電盤に接続されている機器によって消費されます。</li> <li>• (システム <b>B</b>) 全負荷配電盤 - 主配電盤に接続されている機器によって消費されます。</li> <li>• <b>b</b> は、夜間では供給されません。</li> </ul>
<b>b</b>	太陽光発電パネルから発生する電気 (放電や消費に使用されます)	
<b>e</b>	太陽光発電パネルから発生する電気 (放電や充電に使用されます)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 蓄電池ユニットが充電される</li> <li>• <b>e</b> は、夜間では供給されません。</li> </ul>

**a b e** の電力と電流のレベルは、使用方法と設定によって異なります。  19

## 製品の6面図の詳細説明



正面図

上面図

右側面図

後面図

底面図

左側面図

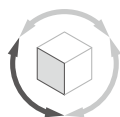
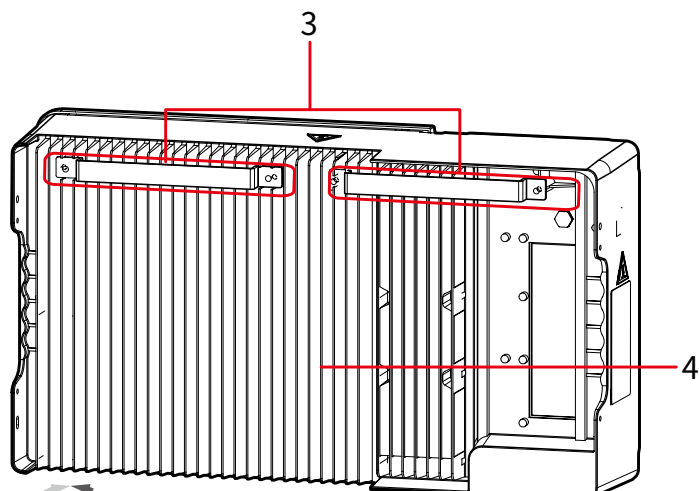
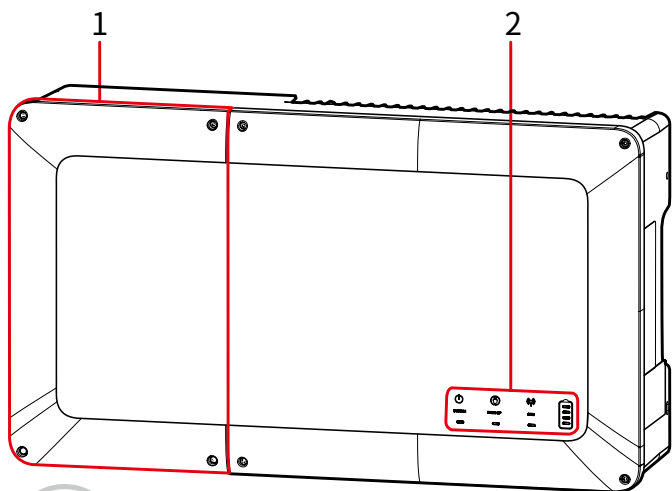
右軸側

## 5.1 パワーコンディショナー

- パワーコンディショナーは、エネルギー管理システムを介して、太陽光発電システムの中でエネルギーフローを制御および最適化します。太陽光発電システムが発電する電力量を負荷に供給したり、蓄電池に貯蔵したり、電力システムに出力したりできます。
- 型式説明：
  - GW5500-EI

05

### 5.1.1 パワーコンディショナーの外観



1. ケーブルボックス

2. 表示ランプ<sup>\*1</sup>

3. 取付部品

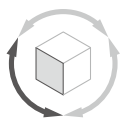
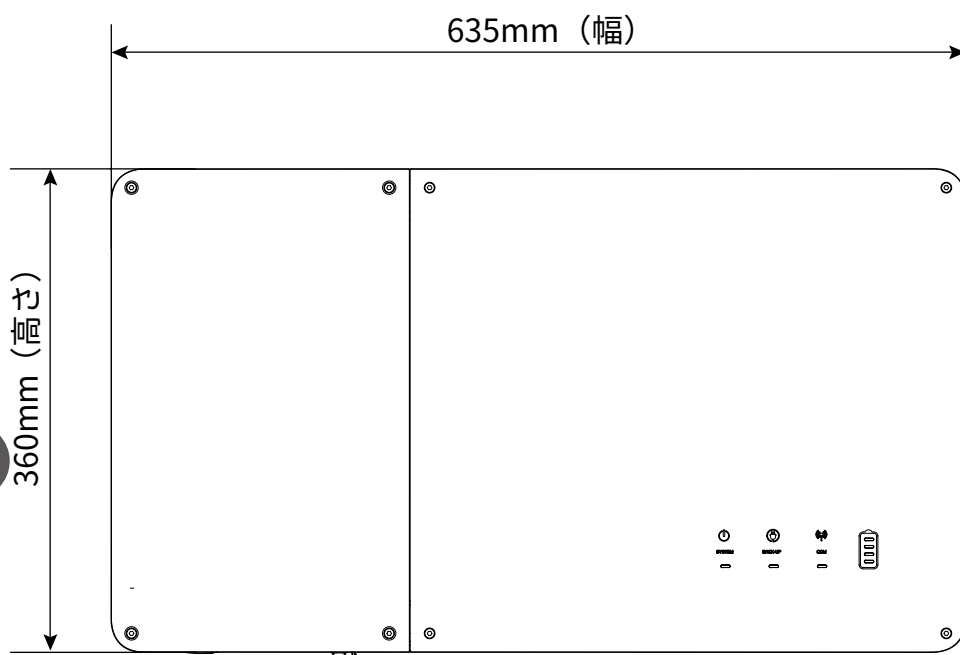
4. ヒートシンク

※ 1. 表示ランプ（表示ランプの説明は左から右の順です）：

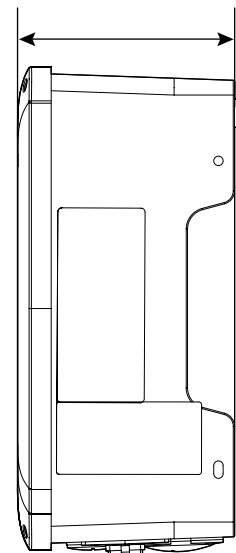
- パワーコンディショナー表示ランプ：パワーコンディショナーの運転状態を監視し、異常現象を警告します。
- 電力系統表示ランプ：電力系統の稼働状況を監視します。
- 通信モジュール表示ランプ：通信モジュールの接続状態を監視します。
- 電池表示ランプ：電池の残量を表示します。

# パワーコンディショナー

## 5.1.2 パワーコンディショナーの寸法



161.3mm (奥行き)



## 5.1.3 表示ランプの説明

表示ランプ	状態	表示ランプの色	説明
⏻		黄	パワーコンディショナーの電源が投入され、待機モードになっています
		緑	パワーコンディショナーが起動中で、セルフチェックモードになっています
		緑	パワーコンディショナーが正常に連系運転または自立運転をしています
		赤	BACK-UP 出力の過負荷
		赤	システム障害
		色表示なし	パワーコンディショナーの電源が遮断されています
🔋		黄	電力システムに異常があるため、パワーコンディショナーは自立運転モードになっています
		緑	電力システムが正常であり、パワーコンディショナーは系統連系運転モードになっています
		色表示なし	BACK-UP 機能がオフになっています
📶		黄	パワーコンディショナー監視モジュールがリセット中です
		黄	パワーコンディショナーと通信端末が接続を確立していません
		緑	通信端末とクラウドサーバの通信に障害が生じています。
		緑	パワーコンディショナーが正常に監視されています
		色表示なし	パワーコンディショナー監視モジュールが起動していません
🔋		緑	電池の蓄電量 (SOC 値) を表示します。

# 蓄電池

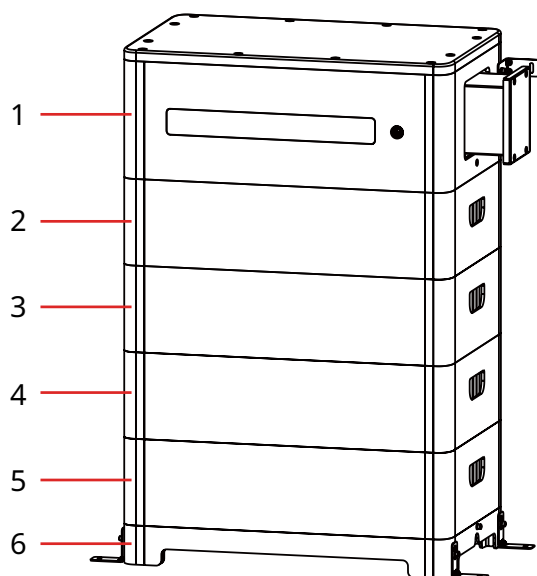
## 5.2 蓄電池

- 電池システムは電池、コントロールボックス、ベースの3つの部分で構成されています。
- 蓄電池システムを開梱する前に、外装に損傷がないかを確認し、蓄電池システムの型式をご確認ください。異常がある場合は、梱包箱を開封せず、お早めにご販売店までご連絡ください。
- 蓄電池システムを開梱したら、梱包情報と照らし合わせて製品がすべて揃っているかをご確認ください。異常がある場合は、お早めにご販売店-までご連絡ください。

- コントロールボックスが蓄電池の上方に設置されていることをご確認ください。コントロールボックスの上方に蓄電池を設置しないでください。
- 本マニュアルでは、4つの蓄電池の構成を例に製品を紹介します。

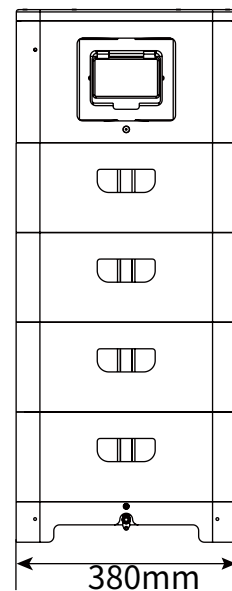
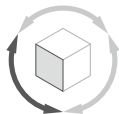
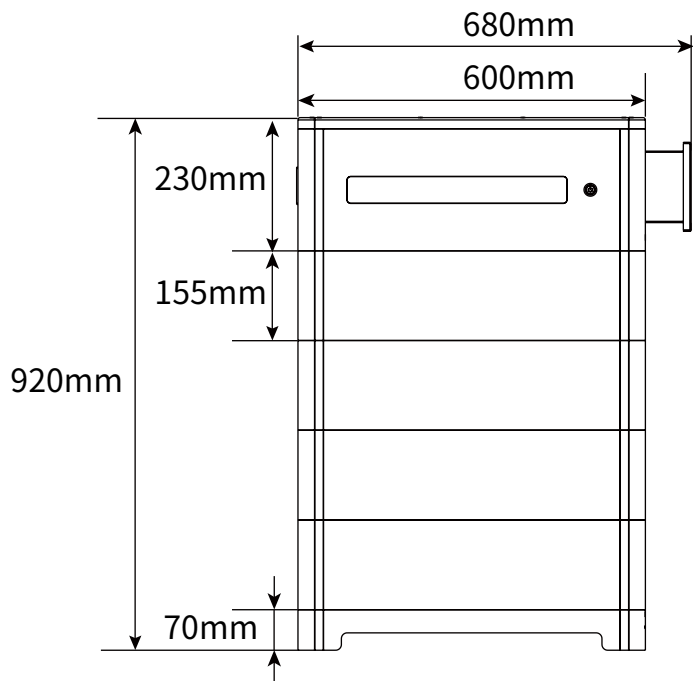
05

### 5.2.1 蓄電池の外観



1. コントロールボックス      2~5 電池モジュール      6. ベース

5.2.2 蓄電池の寸法



## 蓄電池

## 5.2.3 表示ランプの説明









## ◆ 通常の状況









## ボタン表示ランプ






アイドル状態：緑のランプが2回点滅  
 待機状態：緑のランプが1回点滅  
 作動中：緑のランプが点灯






SOC 表示ランプ	意味	安全上の注意事項
	SOC<5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイドルと待機状態：蓄電池は充放電しません</li> <li>・ 運転状態：               <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 充電時、ランプが全て常時点灯します。充電時、SOC ランプは常時点灯で点滅しません* 1。</li> <li>■ 放電時、最大 SOC のランプは一秒毎に一回点滅します。</li> </ul> </li> </ul> *：1. ボタンランプの運転状態は充電と放電を分けます。充電時の SOC ランプの蓄電量アイコンは青信号で常時点灯します。放電時の最大 SOC ランプは一秒毎に一回点滅します。蓄電量により、点滅する最大 SOC ランプの①も変わります。
	5% ≤ SOC<25%	
	25% ≤ SOC<50%	
	50% ≤ SOC<75%	
	75% ≤ SOC<95%	
	SOC ≥ 95%	

◆ 警告または故障状態








ボタン表示ランプ			
 赤のランプが2回点滅：警告 赤のランプが点灯：故障			
SOC表示ランプ	警告カテゴリ	解決策	安全上の注意事項
	蓄電池の過電圧	蓄電池を再起動します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>この解決策を実行しても問題が解決しない場合は、販売店までご連絡ください。</li> <li>蓄電池を再起動手順 蓄電池ユニット（コントロールボックス）の電池スイッチをオフ、オンしてください。</li> </ul>
	蓄電池の電圧低下	充電状態でボタンを5秒間長押しして起動させます。	
	過充電	蓄電池を再起動します。	
	過放電		
	温度差の異常	電源を切って2時間待ちます。	
	高温		
	低温		

05

ボタン表示ランプ			
 赤のランプが2回点滅：警告			
SOC表示ランプ	警告カテゴリ	解決策	安全上の注意事項
	並列連動故障	蓄電池を再起動します。	問題が解決しない場合は、販売店にご連絡ください。
	その他		

ボタン表示ランプ			
 赤のランプが点灯：故障			
SOC表示ランプ	警告カテゴリ	解決策	安全上の注意事項
	ソフトウェアのバージョンの不一致	蓄電池を再起動します。	問題が解決しない場合は、販売店にご連絡ください。
	プリチャージの不具合	蓄電池を再起動します。	
	リレーの故障		
	内部スイッチの故障		

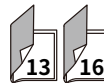
## 蓄電池

ボタン表示ランプ			
 赤のランプが点灯：故障			
SOC 表示ランプ	警告カテゴリー	解決策	安全上の注意事項
	電圧均等化回路の異常	蓄電池を再起動します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>この解決策を実行しても問題が解決しない場合は、販売店までご連絡ください。</li> </ul>
	スレーブ異常		
	温度センサーの故障		
	絶縁不良	電池には触れないでください	
	内部通信障害	電源オフ、通信回線の確認、電池の再起動	
	シリアル番号が存在しないというエラー	販売店にご連絡ください。	
	その他		

- 上記のどの方法でも問題を解決できない場合はご販売店までご連絡ください。

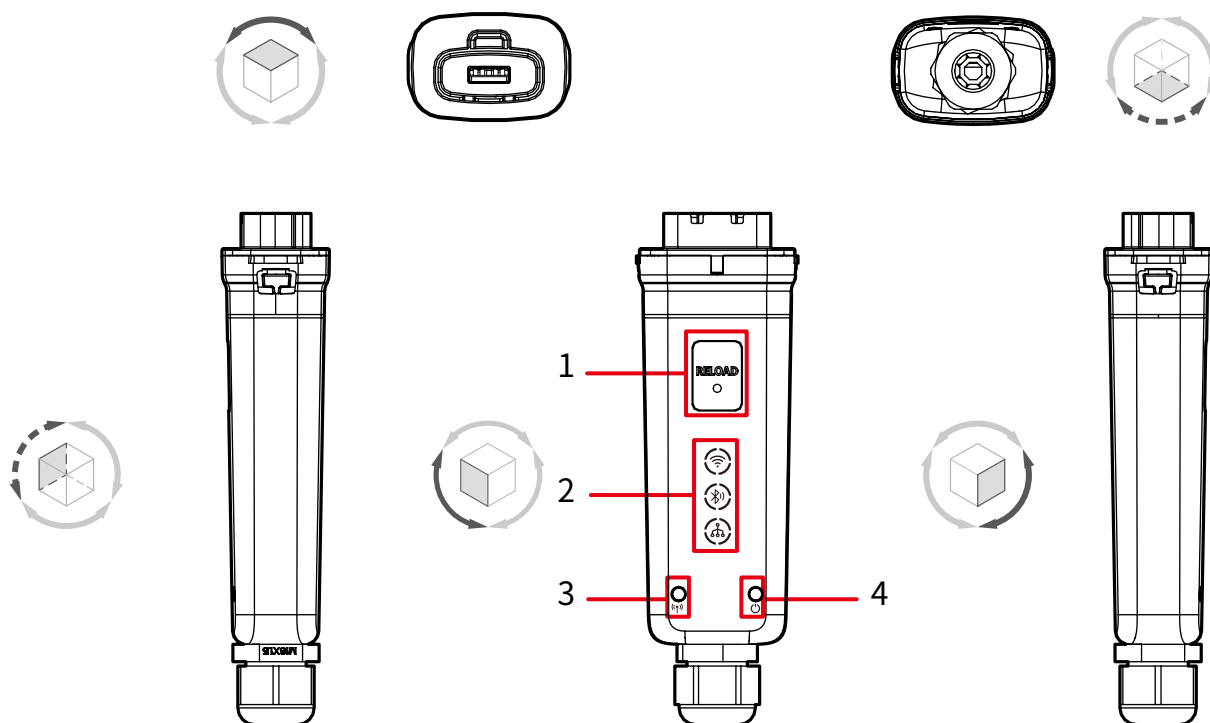
### 5.3 Ezlink3000

- 操作の前に、Ezlink3000とパワーコンディショナーが正常に接続されていることをご確認ください。
- ルーターが電源オンになっていること、LANケーブルが正常に接続されていること、またはWiFiが正常に接続されていることをご確認ください。
- 機器がEzlink3000の通信範囲内にあることをご確認ください。
- パワーコンディショナーの通信ポートにEzlink3000を接続し、ルーターやSEMS Portalアプリとの接続により、パワーコンディショナーや蓄電池の監視を実現します。<sup>※1</sup>
- パワーコンディショナーと蓄電池に障害が発生した場合、障害情報をクラウド監視プラットフォームにフィードバックします。



※ 1. 通信ロッドによる蓄電池の監視を実現するために、蓄電池のデータ情報がパワーコンディショナーからEzlink3000 に送信されます。








#### 5.3.1 Ezlink3000 の外観



番号	名称	印字	説明
1	ボタン表示ランプ	リロード	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 短く押すと、Ezlink3000 を再起動します</li> <li>• 5 秒間長押しすると、工場出荷時の設定に復元します</li> </ul>
2	接続方式 icon	WiFi、 Bluetooth、 LAN ケーブル	-
3	接続表示ランプ	「P」	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Ezlink3000 とサーバとの接続状態を示します</li> </ul>
4	動作表示ランプ	⏻	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Ezlink3000 の動作状態を示します</li> </ul>

## Ezlink3000

## 5.3.2 表示ランプの説明

表示ランプ	状態	色	説明
		青	Ezlink3000 は正常に動作しています。
			パワーコンディショナーの電源がオフになっています。
		緑	Ezlink3000 がサーバに接続されています。
			Ezlink3000 はルータに接続されていません
			ルータがネットワークに接続されていません
RELOAD	-	-	3秒で短く押すと、Ezlink3000を再起動します 3～10秒間長く押すと、工場出荷時の設定にリセットします。



# SEMS Portal アプリ

## 5.5 SEMS Portal アプリ

SEMS Portal アプリは発電所の監視プラットフォームです。発電所と機器の管理、発電所の稼働データや警告情報の表示などが可能です。

パワーコンディショナー、スマートメータ、データコレクターなどの GoodWe ブランド関連機器の監視と、管理に対応しています。

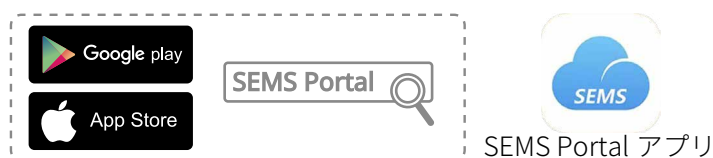
携帯電話要件：

- 携帯電話の OS 要件：Android 4.3 以降、iOS 9.0 以降。
- 携帯電話が WEB ブラウザ、インターネット接続に対応していること。
- 携帯電話が WLAN/Bluetooth 機能に対応していること。

### 5.5.1 アプリのダウンロードとインストール

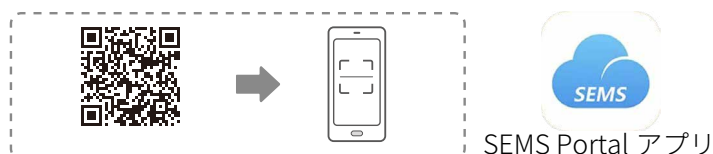
#### 方法 1

05 Google Play (Android) または App Store (iOS) を開き、「SEMS Portal」と検索し、アプリをダウンロードしたうえでインストールします。

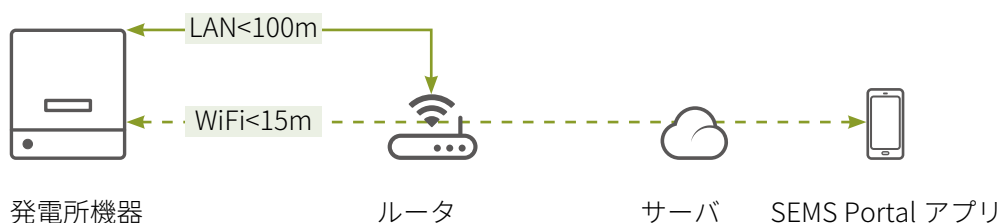


#### 方法 2

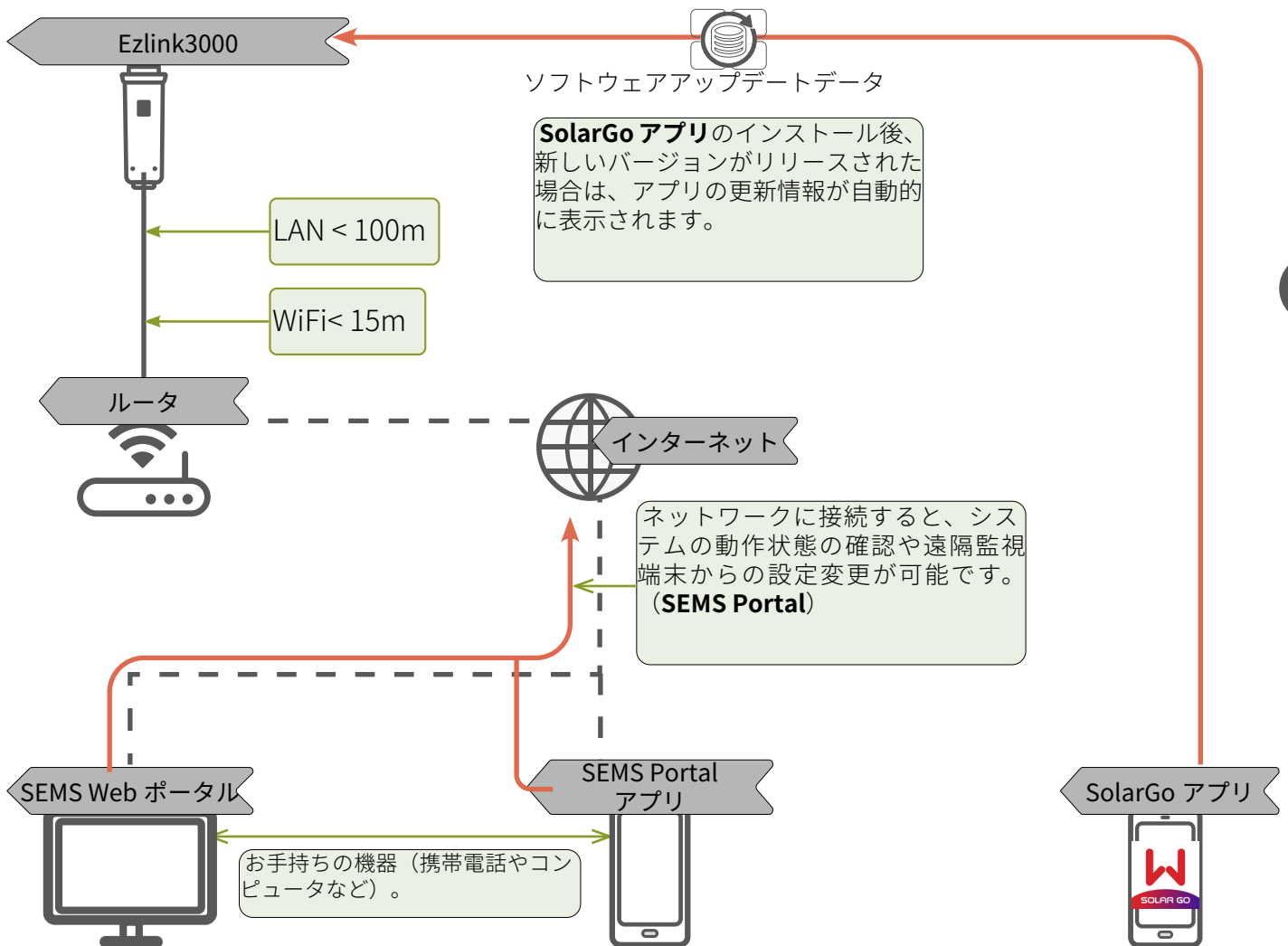
以下の QR コードをスキャンし、アプリをダウンロードしたうえでインストールします。



### 5.5.2 接続方法



- ネットワーク接続をご利用の場合は、必ずサーバとの通信の状況を確認してからご利用ください。アプリと Ezlink3000 を操作してサーバとの通信の状況をご確認ください。
- このシステムは、Ezlink3000 でネットワークに接続して使用できます。



- LAN ケーブルまたは WiFi を介して Ezlink3000 をルータに接続して、機器をインターネットに接続します。
- 「SolarGo アプリ」はアップデートを促すメッセージを自動的に表示します。アップデート後は最新バージョンで動作します。
- ソフトウェアアップデートに関する情報の確認方法については、「SolarGo アプリ操作説明書」をご覧ください。
- 本製品にはルータは付属しておりませんので、お客様ご自身でご用意ください。
- すべてのネットワーク通信料金およびプロバイダ料金は、ユーザのご負担となります。
- ソフトウェアの更新はしばらく続きます。アップデートが完了するまでは、「SolarGo アプリ」、「SEMS Web ポータル」、「SEMS ポータルアプリ」は使用しないでください。
- Ezlink3000 とルータのポートが正しく接続されているかを確認し、異常がある場合は GoodWe アフターサービスまでご連絡ください。

# 06 ネットワークと通信の確認

## 6.1 ネットワークへの接続

- Ezlink3000 が LAN ケーブル経由でルータに正しく接続され、インターネットに正常に接続しているをご確認ください。
- Ezlink3000 は DHCP に対応しています。DHCP 対応のルータに接続すると、自動的に割り当てられる IP アドレスを取得します。購入したルータが DHCP に対応していない場合は、IP の手動設定を選択することもできます。
- ルータが動的 IP モードを使用するときのみ、この機能がオンになります。ルータが静的モードであるとき、またはスイッチを使用しているとき、DHCP モードはオフになります。

## ログイン

1 Ezlink3000 を LAN ケーブルでルータに接続します。

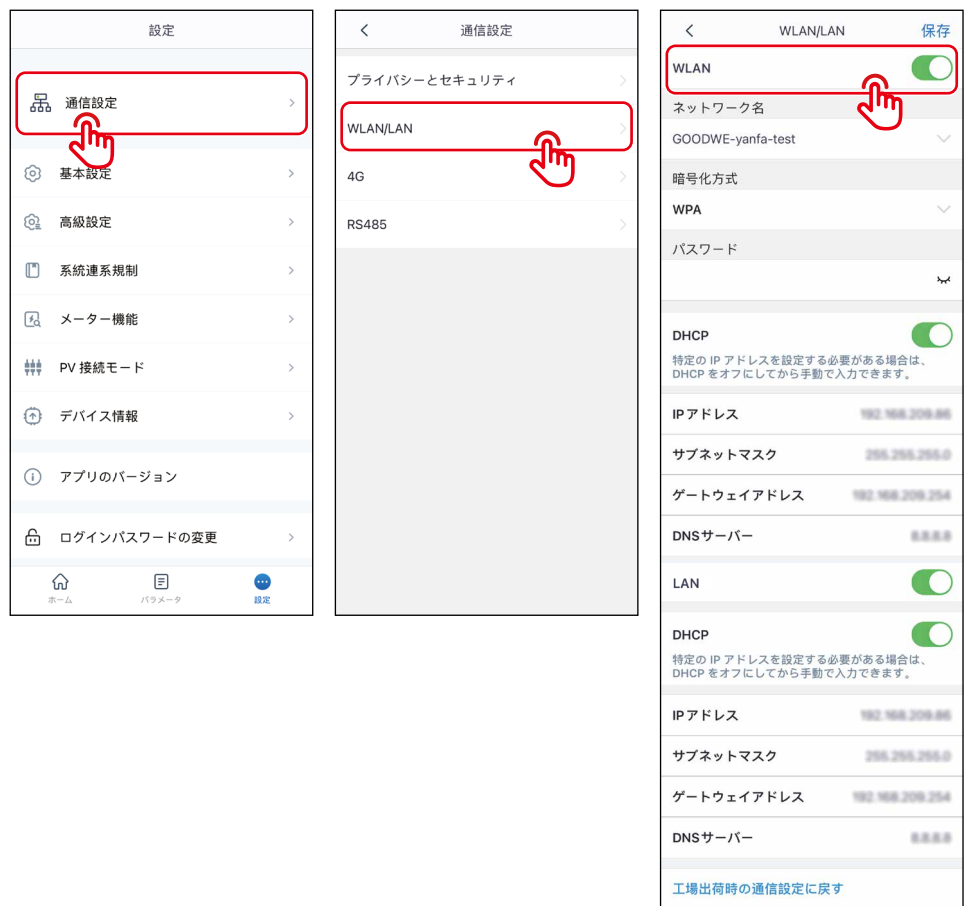
◆ 通信モジュールの電源がオンになっているかを確認し、オンになっていない場合は、以下の手順に従って「SolarGo アプリ」で通信端末の電源を入れてください。

2 下部のナビゲーションバーの「設定」にある「通信設定」を見つけます。  
「設定」→「通信設定」

3 「通信設定」ページで「WLAN/LAN」を選択します。  
「通信設定」→「WLAN/LAN」



4 「通信設定」ページで「WLAN/LAN」ボタンを開き、ネットワーク名とパスワードを入力して機器をインターネットに接続します。





5 ネットワーク通信を再設定するには、「通信設定」ページで「工場出荷時の通信設定に戻す」を選択すると、工場出荷時の通信設定に復元します。





# 通信が正常かどうかをご確認ください。

## 6.2 通信が正常かどうかの確認

- Ezlink3000、パワーコンディショナー、およびその他の機器がネットワークに正常に接続しているかどうかを確認します。「5.1.3 表示ランプの説明」25、「5.3.2 表示ランプの説明」32に従って、パワーコンディショナーと Ezlink3000 間の通信が正常かどうかを確認できます。
- 関連する確認方法を以下の内容に示します。

Ezlink3000			
表示ランプ	状態	色	説明
		緑	Ezlink3000 がサーバに接続されています。
			Ezlink3000 はルータに接続されていません。
			ルータがネットワークに接続されていません
リロード	-	-	短く 押すと Ezlink3000 を再起動します。 5 秒間長押しすると、工場出荷時の設定になります。

パワーコンディショナー			
表示ランプ	状態	色	説明
		黄	パワーコンディショナー監視モジュールがリセット中です
		黄	パワーコンディショナーと通信端末が接続を確立していません
		緑	通信端末とクラウドサーバの通信に障害が生じています。
		緑	パワーコンディショナーが正常に監視されています
		色表示なし	パワーコンディショナー監視モジュールが起動していません

# 07 システムの操作

## 7.1 起動 / 停止操作方法

- システムは電力系統に接続されていると自動的に動作するため、毎日手動でシステムに対して動作の起動 / 停止操作を行う必要はありません。
- システムに対して動作の起動 / 停止操作を行いたい場合は、次の方法をお試しください。
- 長期間操作しないことは避けてください。長期間操作しないと、蓄電池が完全放電して使用できなくなるおそれがあります。

**1** 「SolarGo アプリ」で次の順序でタップします。  
(下部のナビゲーションバーで操作してください)  
「設定」

**2** (表示されたページで操作してください)  
「系統連系規則」

**3** (表示されたページで操作してください)  
表示されるダイアログボックスに、プロンプトに従ってパスワードを入力します。  
初期パスワードは” 1 1 1 1 ”です。

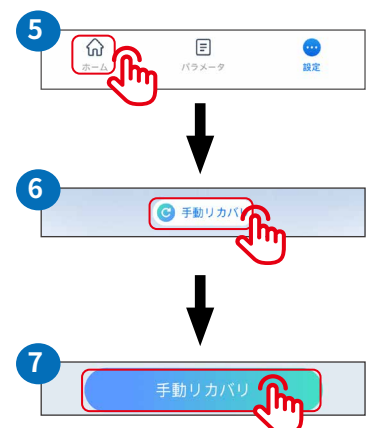
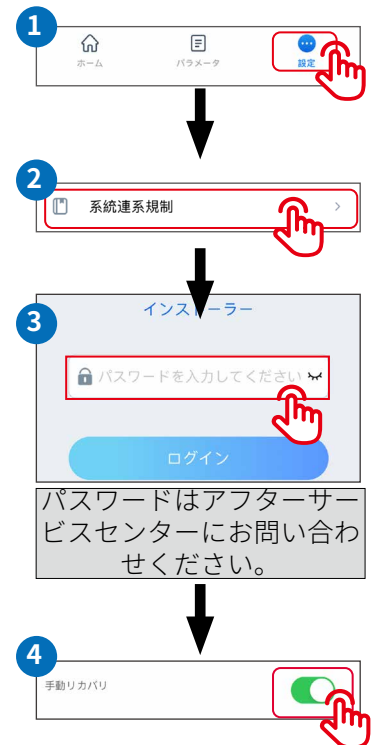
**4** (「手動リカバリ」をオンにします。)  
「手動リカバリ」

- 上記操作完了後、手動設定でシステムを停止できるか (障害状態から正常な状態に復元できるか) をご確認ください。

**5** トップレベルのメニューバーに戻って以下の操作を行ってください。  
(下部のナビゲーションバーで操作してください)  
「ホーム」

**6** (表示されたページで操作してください)  
このページの「手動リカバリ」ボタンを見つけます。  
「手動リカバリ」

**7** (表示されたページで操作してください)  
ポップアップ ページをタップして手動リカバリ。



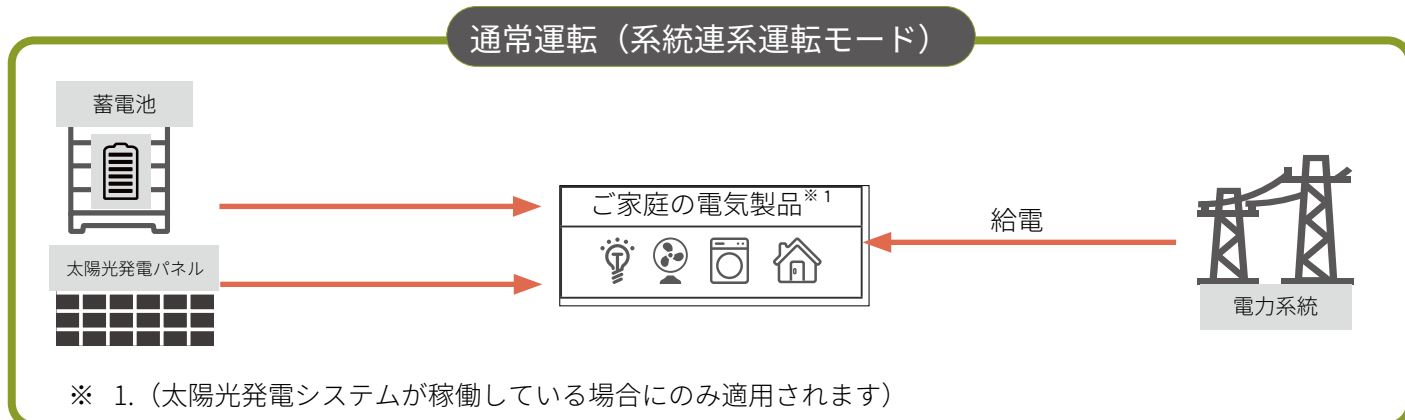
<sup>1</sup> 「手動リカバリ」

※ 1. CT 故障の原因：CT 断線、仮想接続、または CT がきちんと挿入されていない

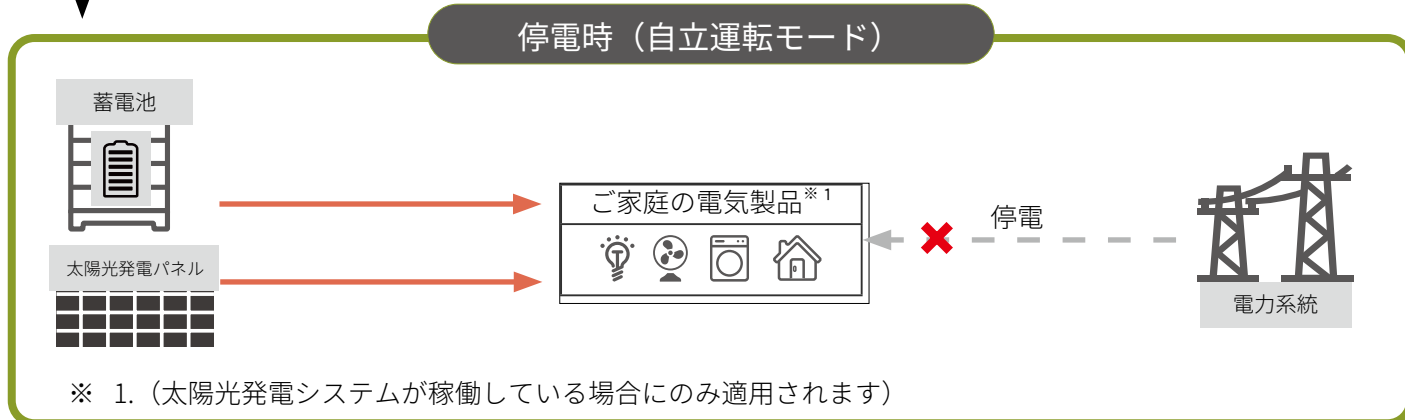
## 7.2 停電時（自立運転モードに自動的に切り替わります）

- 停電などにより電力会社からの給電が停止された場合には、システムは、系統連系運転状態から自立運転状態に自動的に切り替わりますので、お客様による切り替え作業は必要ありません。

系統連携運転状態から自立運転状態に切り替えるイメージ。



電源障害発生後のパワーコンディショナーの自動切替時間は約3秒です。ただし、合計時間は構成されている配電盤の型式によって異なります。※2



※ 2. 特定負荷配電盤および全負荷配電盤の異なる点

- 特定負荷配電盤は、自動切替型と手動切替型の2つの切替型があります。負荷の電力接続時間配電盤の切り替え時間+3sです。
- 全負荷配電盤は一般的に自動で、手動操作は不要です。

### ◆ 補足情報

#### 蓄電池について

- 蓄電池ユニットの過放電を防ぐため、停電時、蓄電池の蓄電量が設定値（工場出荷時の値）の10%に達すると、放電を停止します。
- 蓄電池の蓄電量が11%以上に達すると、負荷への給電を続行します。蓄電池の蓄電量が「SOC」の設定値<sup>49</sup>を下回る場合、停電が発生した場合、電力をすぐに利用することができません。

# 停電時

## 負荷について

- 停電時の給電源と電気を利用可能な負荷は、システムによって異なります。
- 停電時にご利用になる電気製品の消費電力を事前にご確認ください。



### 7.2.1 停電時の注意事項

#### ◆ 特定負荷配電盤付きシステム

- 特定負荷配電盤や特定負荷コンセントには、動作が突然停止しても安全上問題のない電気製品を接続することができます。次の電気製品を特定負荷配電盤または特定負荷コンセントに接続しないでください。
  - あらゆる種類の医療機器
  - 灯油やガスを使用する冷暖房器具、またはヒータを内蔵した機器
  - デスクトップパソコンなどの電池を持たない情報機器
  - その他、途中で停止すると人命や財産の損失を引き起こす可能性のある機器
- 特定負荷配電盤または特定負荷コンセントに接続されている電気製品の場合、合計消費電力が 2750W（AC101V 時最大 27.2A）以下でなければなりません。
- 蓄電池ユニットの電池残量や太陽光発電量によっては、2750W 給電できない場合があります。
- 特定負荷コンセントに接続されている電気製品が停電時に使用できなくなった場合は、特定負荷コンセントから取り外してください。
- 特定負荷配電盤に接続されている電気製品が停電時に使用できなくなった場合は、その製品に接続されているすべての分岐ブレーカをオフにしてください。


#### ◆ 全負荷配電盤付きシステム

- 全負荷配電盤 - 主配電盤については、同時に使用する電気製品の合計消費電力が 101V 使用の場合は 2750W、202V 使用の場合は、5500W の上限を超えないようにしてください。合計消費電力が上記規定を超える場合は、使用する電気製品の数を減らしてください。
- 蓄電池ユニットの電池残量や太陽光発電量など要因によっては、5500W の電力を給電できない場合があります。

### 7.2.2 自立運転モード状態の停止

40 ページの操作指示に従って、「起動 / 停止操作」を行って、機器を停止してください。

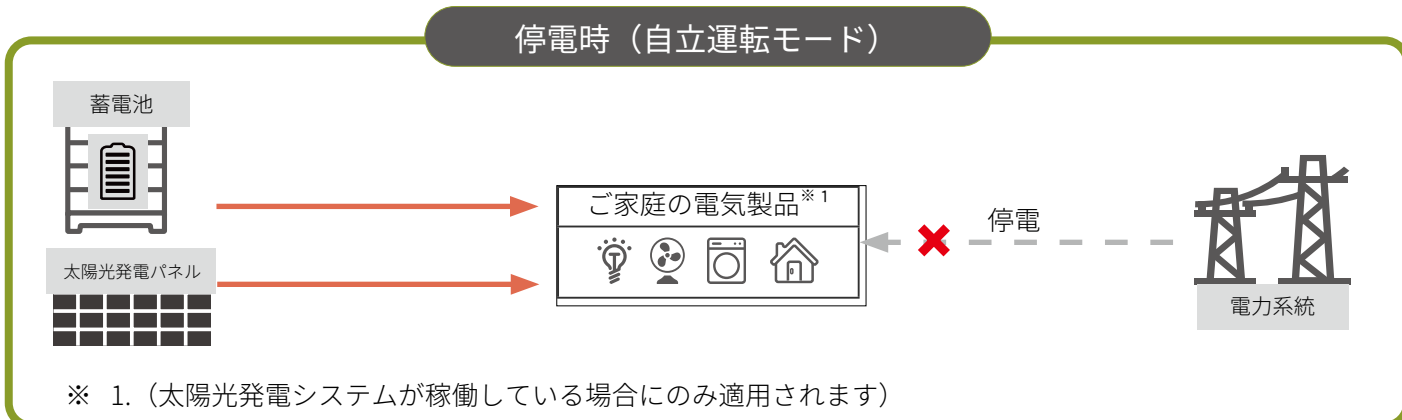
- 自立運転モード状態を停止した後に給電が回復しても、システムは系統連携運転モードに自動的に切り替わりません。再度系統連携運転モードに復元したい場合は、「起動 / 停止操作」の操作説明に従って、系統連携運転モードに復元してください。

元してください。 

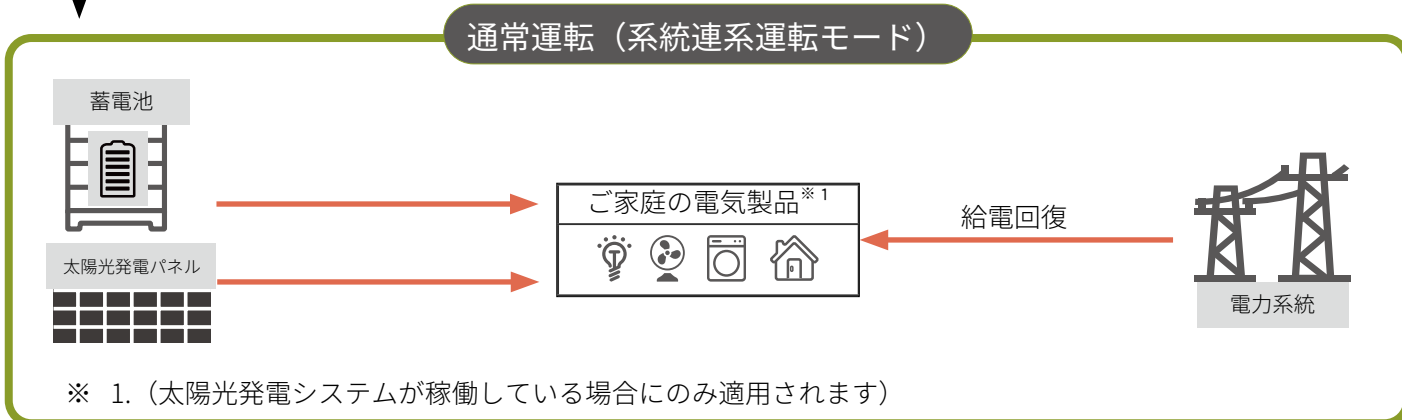
### 7.3 給電回復時（系統連系運転モードに自動的に切り替わります）

- 給電が回復すると、システムは自立運転状態から系統連系運転状態に自動的に切り替わりますので、お客様による切り替え操作は必要ありません。

自立運転状態から系統連系運転状態に切り替えるイメージ。



給電回復後のパワーコンディショナーの自動切替時間は、デフォルトで 300 秒です。ただし、合計時間は構成されている配電盤の型式及び個人設定によって異なります。\*2



※ 2. 特定負荷配電盤および全負荷配電盤の異なる点

- 特定負荷配電盤は、自動切替型と手動切替型の 2 つの切替型があります。
  - ユーザが自動切替型の配電盤に接続しているとき、給電回復後、システムは、「自立運転モード」から「系統連系運転モード」に自動的に切り替わります。デフォルトの時間は 300s ですが、「SolarGo アプリ」を使って時間を 10s、30s、150s、200s、300s の長さに変更できます。
  - ユーザが手動切替型の配電盤に接続しているとき、給電回復後、配電盤を手動で操作する必要がある場合、配電盤を自律運転モードから系統連携運転モードに切り替えます。
- 全負荷配電盤は一般的に自動で、手動操作は不要です。

# 08 SolarGo アプリ

SolarGo アプリは、エンド ユーザ、管理者、設置業者向けのアプリです。ユーザは、アプリ上の操作を通じて電気製品の基本情報、状態、パラメータをリアルタイムで確認したり、電気製品に対して特定の設定や操作を行ったりすることができます。

- SolarGo アプリで製品を操作するには、製品をアプリにバインドする必要があります。
- SolarGo アプリの一部の操作はエンドユーザには公開されませんので、解決できない問題が発生した場合は、アフターサービスまたは販売店までご連絡ください。

## 8.1 基本設定

スマートフォンやタブレット端末にプレイストアや、アップルストアから SolarGo をダウンロード、インストールします。

※ パワーコンディショナとの通信には Bluetooth を使用します。必ずスマートフォンやタブレット端末の Bluetooth 機能を有効にしてください。Bluetooth を有効にする手順については、各メーカーにお問い合わせください。

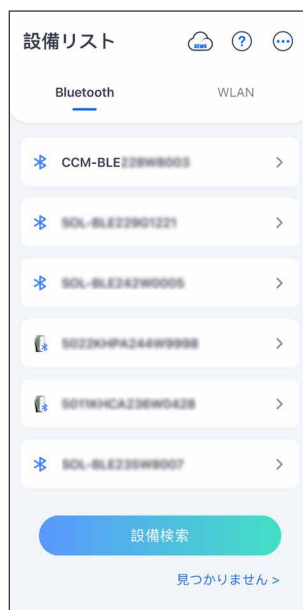


08

SolarGo 初期画面 - 接続機器なし  
→ Bluetooth が無効または、Ezlink3000 と EI が未接続の可能性あり



SolarGo 初期画面 - 接続機器あり  
→ EI の製造番号を選択ください。



8.1.1 メインページの操作

メインページの操作

**1** メインページ右上のメニューバー「…」では、「データ更新」、「言語」、「アプリのバージョン」、「変更ログ」、「連絡先の詳細」、「カスタム設定」などの情報のメニューが表示されます。

**2** インターフェースに関連するすべてのデータが再ダウンロードされ、更新されます。

**3** 言語を変更したら、「保存」をタップします。

**4** バージョンの更新方法は2つあります。①通过「…」→「アプリのバージョン」→「アプリストア」を通じて更新します。②新しいバージョンがある場合は、メインインターフェースを開くと、新しいバージョンがあることを示す「バージョンの更新」が表示されます。

データ更新      言語の切り替え      ①バージョンの更新      ②バージョンの更新

## 8.1.2 パワーコンディショナーとの接続

## パワーコンディショナーとの接続

- 1 SolarGo アプリのホーム画面で、Bluetooth を選択します。
- 2 デバイスリストを下にスワイプするか、設備検索をタップして更新します。パワコンのシリアル番号を確認し、パワコン番号 CCM-\* をタップしてログイン画面に入ります。

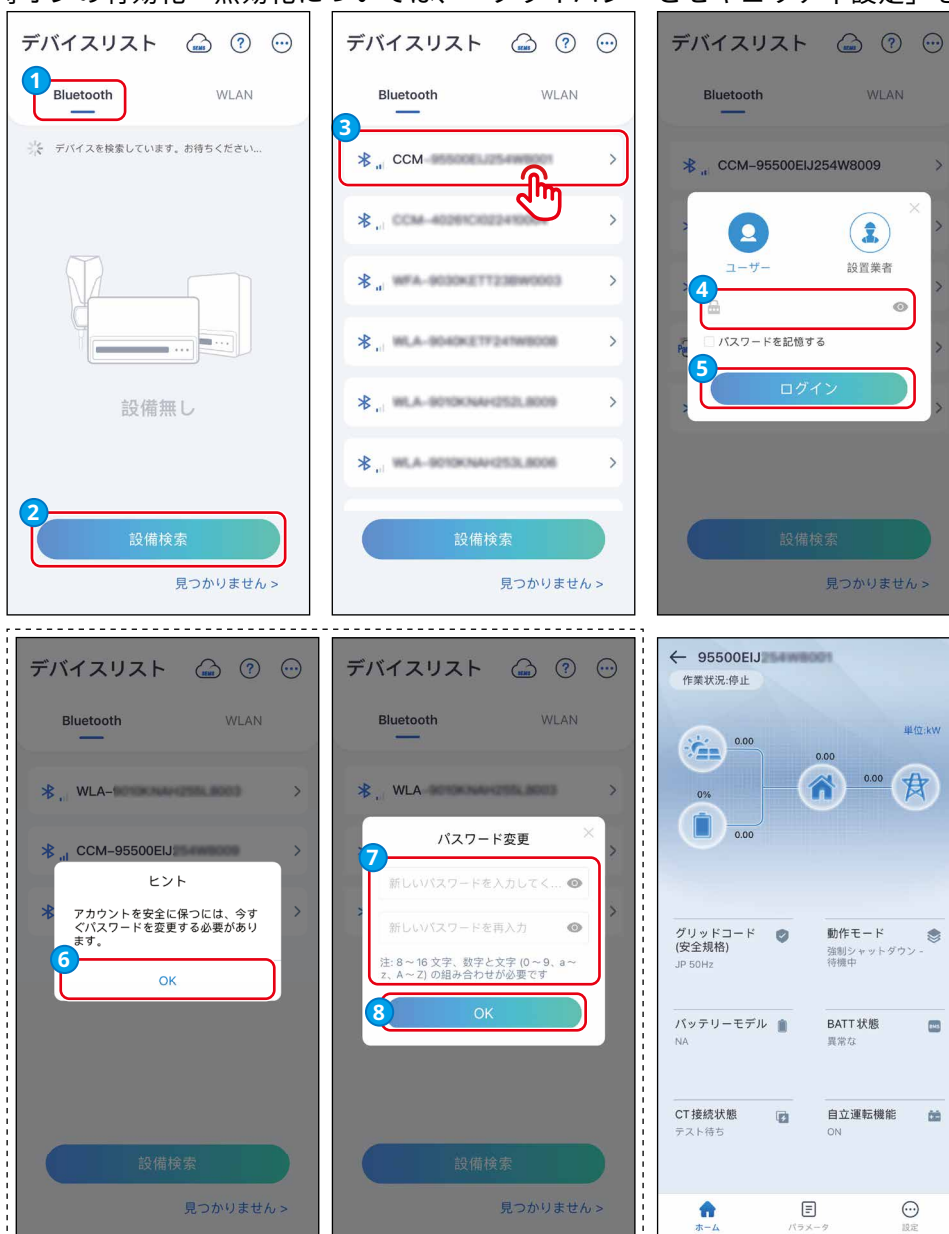
## 3 选择业主角色登录 App。

(オプション) Bluetooth で初めて設備に接続する場合は、画面の指示に従いログインパスワードを変更してください。初期ログインパスワード：1234。パスワード変更後は、再度ログインしてデバイス詳細画面に入ります。パスワードを変更したら必ず記憶してください。忘れた場合は、アフターサービスセンターにご連絡ください。初回ログイン時に必ずパスワードを変更してください。今後変更が必要な場合は、「SolarGo ログインパスワードの変更」を参照してください。



- 4 (オプション)： デバイス詳細画面に入った後、画面の指示に従い Bluetooth を常時オンにしてください。この機能を有効にしない場合、今回の接続終了後に Bluetooth 信号はオフになります。

Bluetooth 常時オンの有効化・無効化については、「プライバシーとセキュリティ設定」を参照してください



8.1.3 情報閲覧

情報閲覧

- ① PV の電力を示します。（複数が接続されている場合は、合計の PV 電力を示します）。
- ② 電池残量を表示します。（複数の電池がある場合は、電池の電池残量を示します）。
- ③ 合計負荷電力。
- ④ メータ電力、合計交流電力。

下部のナビゲーションバー「パラメータ」→「データ」で機器のリアルタイム状態を監視します。



# 基本操作

## 8.1.4 基本パラメータの設定

### 基本パラメータ - 作業モード

1 下側の「設定」から「基本設定」に入ります。「設定」→「基本設定」。運転モードで設定したいモードを選択してください。

2 実際の需要に応じて、関連パラメータを設定してください。。



SLG00CON0182

項目	説明
グリッドモード	
Backupモード	
グリッドからの充電電力	この機能を有効にすると、電力会社から電気を購入して蓄電池に充電することを許可します
充電電力	買電時の出力とパワーコンディショナーの定格出力の比。
TOUモード	
時間帯	蓄電池は設定された充放電モードおよび定格出力に基づいて充電または放電を行います。
充電/放電モード	実際のニーズに応じて、充電または放電に設定します。
充電カットオフSOC	蓄電池の電量が設定されたSOCに達した後、充電を停止します。
定格出力	充電または放電時の出力は、パワーコンディショナーの定格出力に対するパーセンテージです。
PV優先売電モード	
オフグリッドモード	

## 日時設定の変更

### ◆ 充放電時間の設定について

蓄電池の充放電時間を設定することで、買電コストを効果的に削減できます。

下図を例では、充放電時間を夜間充電、日中放電、充放電停止時間帯の3つに大別しています<sup>\*1</sup>。

夜間は電気代が安くなるため、この時間帯に充電すると電気代の削減につながります。日中は電気代が高くなり、この時間帯は蓄電池を適切に放電して、電力系統から購入する電力量を減らすことができます<sup>\*2</sup>。

※ 1. 充放電停止時間帯は、世帯負荷は主に電力系統による給電またはPV発電に依存しますので、充放電時間帯を設定する際は、現地の日の出時間や電力消費習慣に基づいて設定できます。イラストは参考用です。

※ 2. 充電に関するヒント：

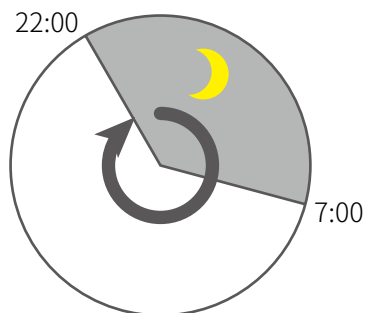
- 充電時間を8時間以上に設定することをお勧めします。氷点下では充電時間が8時間であっても電池の蓄電量が100%に達することは保証できませんので、充電時間は状況に応じて設定してください。
- 具体的な充電料金については、契約先の電力会社から提供される時間帯別料金情報を参照し、時間帯区分に応じて充放電を設定してください。イラストは参考用です。

充電時間帯設定の概略図（24時間形式）：

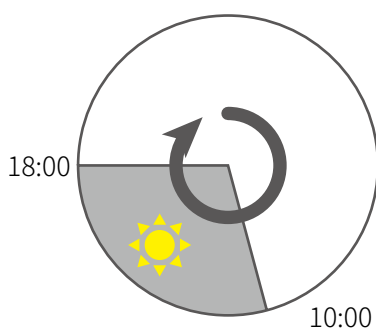
22:00（当日）～7:00（翌日）

翌日：10:00～18:00

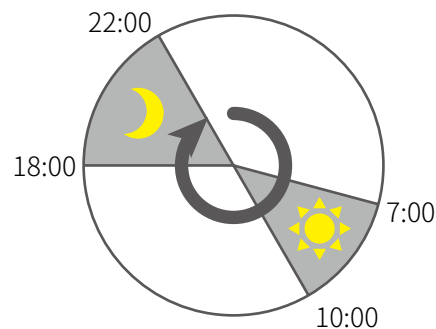
翌日：7:00～10:00&18:00～22:00



イラストA



イラストB



イラストC

概略図番号	時間	説明
A	22:00（当日）～7:00（翌日）	夜間は電気料金が安くなり、蓄電池ユニットは電力系統を通じて充電します。（注：電気料金は電力会社と契約書によって決まります。ここでは参考とします）
B	翌日：10:00～18:00	日中は電気料金が高く、蓄電池で世帯負荷に給電します。（注：電気料金は電力会社と契約書によって決まります。ここでは参考とします）
C	翌日：7:00～10:00&18:00～22:00	蓄電池ユニットの充放電が停止します。

### ◆ 充放電日の設定について

1週間のうちの蓄電池の放電日数を設定します。

電力会社によっては、祝日休日には終日、電気料金割引を提供することがありますので、この割引を利用したい場合は、祝日休日に蓄電池が放電を停止するように設定することができます。

## 基本パラメータ - グリーンモード

3 「次へ」をクリックし、ご利用の蓄電池型番を選びます。

4 「メーター /CT 補助検査」した後、「完了」をクリックします。



### 8.1.5 バックアップモードと設定

停電が発生すると、システムは自動的に自立運転モードに切り替わります。  
 このとき、蓄電池から負荷に供給される電力の量は、バックアップモードで設定したSOC値に依存します。  
 例：SOC値が10%（工場出荷時の値）に設定したままの場合は、蓄電池残量が10%に達すると放電を停止します。

#### バックアップモードと設定

1 下側の「設定」から、「高級設定」に入ります。

「設定」→「高級設定」

2 「Backup」と「最初のコールドスタート」両方ともオンにします。

- 「Backup」をオンにすると、「最初のコールドスタート」機能が表示されます。
- 「Backup」をオンにすると、システムは自立運転モードに切替えると、家庭用負荷に電力を提供出来ます。
- 「最初のコールドスタート」は一回限りの機能です。オンにすると、自立運転の場合、蓄電池又は太陽光発電、一種類の電力しかない時も負荷に電力を供給出来ます。

3 「バッテリー機能」をクリックします。

4 「バッテリー機能」ページで、「SOC保護」をオンにします。

5 「蓄電池放電に関わる「オフグリッド」と「オングリッド」の放電深度値を設定します。

6 保存をクリックすると、システムはこれらの整定値により動作します。



# 基本操作

## 8.1.6 アーク検出

### アークの検出方法

1 下側の「設定」から、「高級設定」に入ります。  
「設定」→「高級設定」

2 「AFCI」を選びます。

3 「DC AFCI 検出」をオンにします。



## 8.1.7 プライバシーとセキュリティ設定

### プライバシーとセキュリティ設定

1 ホームページ > 設定 > 通信設定 > プライバシーとセキュリティ より設定画面に入ります。  
 【設定】 → 【通信設定】 → 【プライバシーとセキュリティ】

2 実際のニーズに応じて、該当する機能を有効にします。



## 8.1.8 SolarGo ログインパスワードの変更

### ログインパスワードの変更

1 ホームページ>設定>ログインパスワードの変更より設定画面に入ります。  
【設定】→【ログインパスワードの変更】

2 実際の状況に応じてパスワードを変更します。  
SolarGo アプリでパワコンに接続する際のログインパスワードは変更可能です。パスワードを変更した後は必ず記憶してください。忘れた場合は、アフターサービスセンターにご連絡ください。

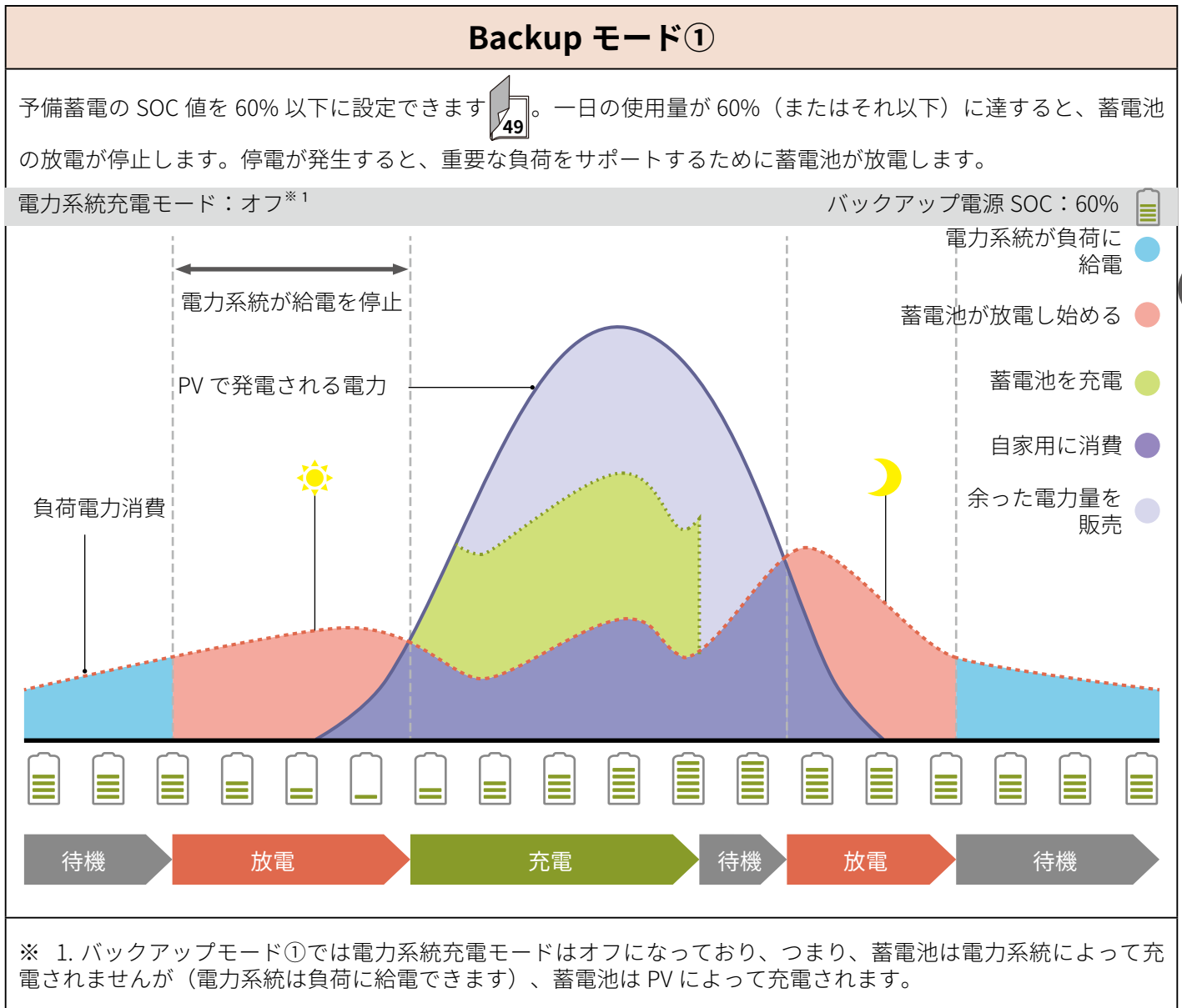


8.3 蓄電池動作モードについて

蓄電池はバックアップ電源として、電力使用制限時の蓄電、自立運転モードでの世帯負荷への給電など、さまざまな生活シナリオで使用できます。生活状況に応じて、異なる蓄電池動作モードを選択できます。この製品は、4つの便利な動作モードを提供します。


◆ 通常運転時

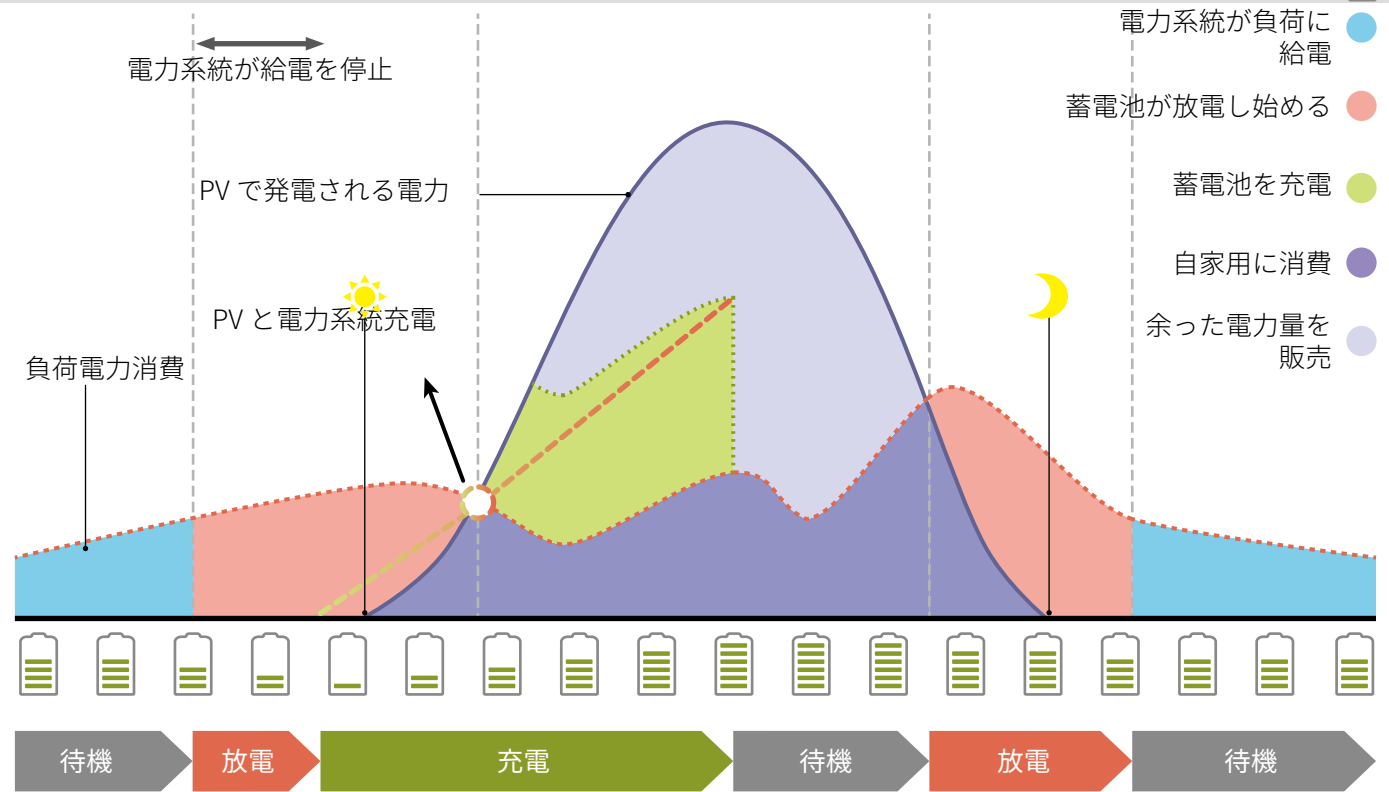

生活習慣や天気に応じて蓄電池動作モードを設定できます。以下に示す4つの動作モードから自分に合ったものを選択してください。（天気や設定によりイラストの内容は変わります）



## 蓄電池動作モードについて

## Backup モード②

予備蓄電の SOC 値を 60% 以下に設定できます 。一日の使用量が 60%（またはそれ以下）に達すると、蓄電池の放電が停止します。停電が発生すると、重要な負荷をサポートするために蓄電池が放電します。

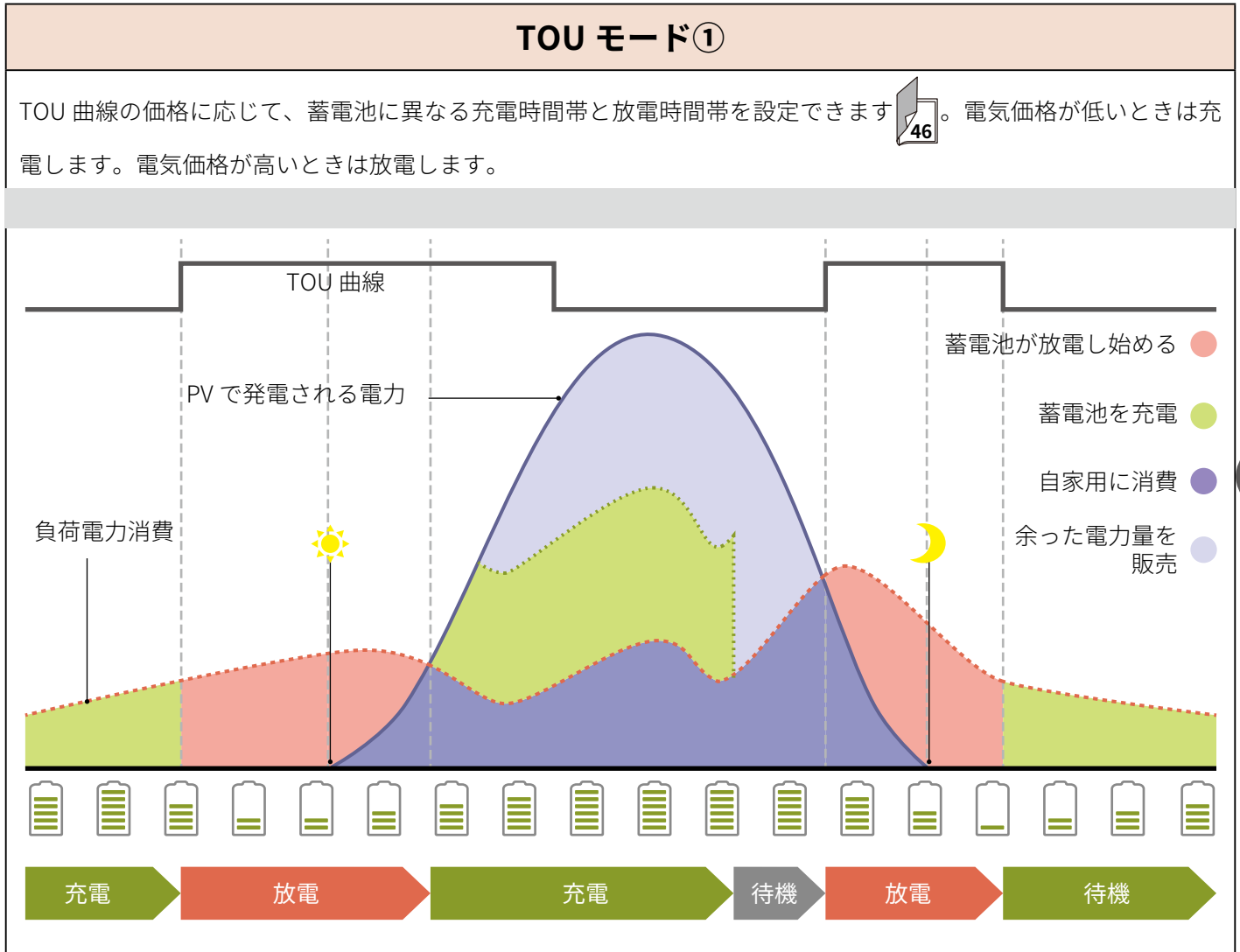
電力系統充電モード：オン<sup>※1</sup>バックアップ電源 SOC：60% 

※ 1. バックアップモード②では電力系統充電モードはオンになっており、蓄電池は電力系統によって充電され、蓄電池は PV によっても充電されます。

08


◆ エコモードに関する注意事項

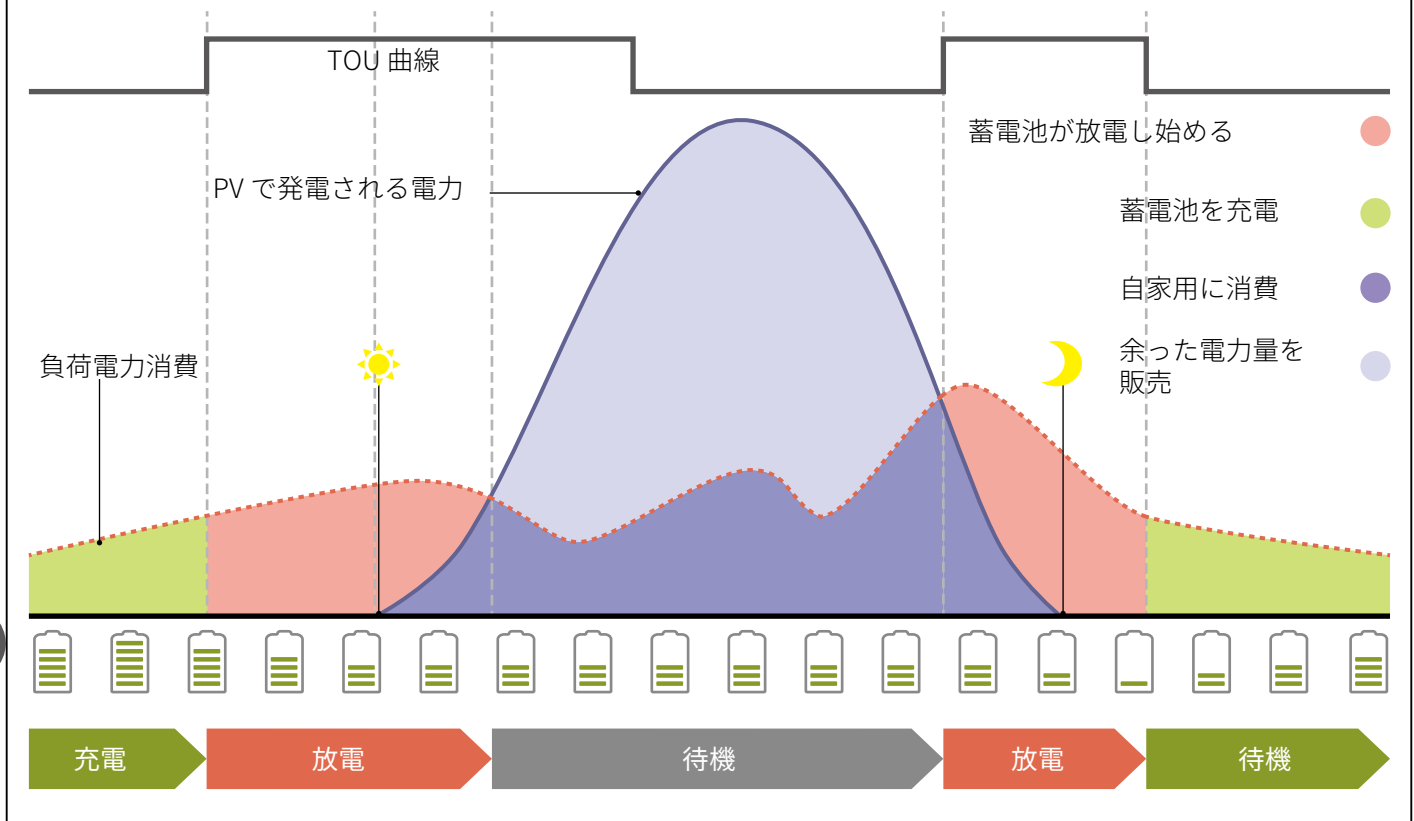
- 現地の法令に準拠する場合においてのみ、エコモードを選択することができます。例えば、電力系統から蓄電池への充電が認められていない場合は、このモードを使用しないでください。
- ピークとバレーの電気価格差が大きい場合にエコモードを使用することをお勧めします。
- 設定した時間帯内で放電（逆変換）/ 充電（順変換）を行うことができます。
- 日中：電気料金がピークに達すると、PV を優先的に使用して負荷に給電し、残りの電力量を電力系統に売電できます（電池の電力量は電力系統に売電できません）。PV によって生成された電力量が負荷に対応できないとき、電池が負荷に電力を供給できます。
- 夜間：電気料金がバレーにあるとき、電力系統から蓄電池への充電時間を設定し、蓄電池を充電することができます。



# 蓄電池動作モードについて

## TOU モード②

TOU 曲線の価格に応じて、蓄電池に異なる充電時間帯と放電時間帯を設定できます  46。電気価格が低いときは充電します。電気価格が高いときは放電します。



08

SEMS ポータルアプリは、エンドユーザ、管理者、設置業者向けのアプリです。ユーザは、アプリ上の操作を通じて発電所の作成または検索や、発電所の表示 / 監視 / 管理を行うことができます。

- SEMS ポータルアプリで製品を操作するには、製品をアプリにバインドする必要があります。
- SEMS ポータルアプリの一部の操作はエンドユーザには公開されませんので、解決できない問題が発生した場合は、販売店までご連絡ください。

## 9.1 基本的な設定プロセス

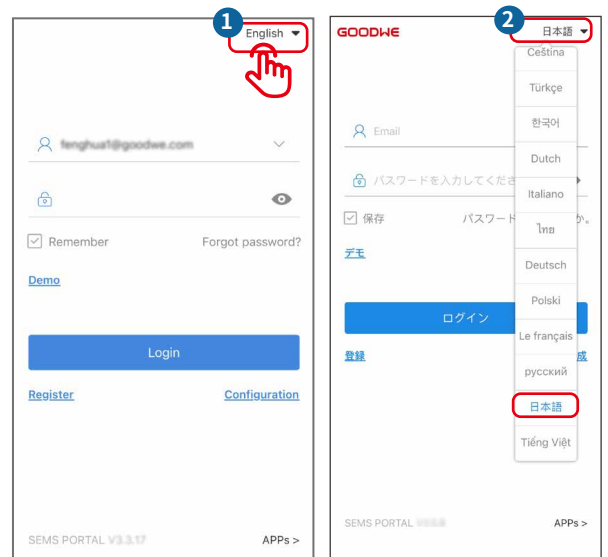
### 9.1.1 ログインと登録

アプリをダウンロードしたら、まず「言語」を設定してください。  
 ＊言語を使い慣れたモードに変更してください。

#### 言語設定

1 「SEMS ポータルアプリ」で次の順序でタップします。  
 右上にある言語を変更するボタンを見つけてください。

2 使い慣れた言語を見つけて、タップして切り替えます。



# 基本的な設定プロセス

以下の操作で「SEMS ポータルアプリ」アカウントを登録できます。

- 施工マニュアルをよく読み、実際の状況に基づいて登録情報を入力し、アカウントの作成を完了してください。

## アカウントの登録

**1**すでにアカウントをお持ちの場合は、直接ログインしてください。アカウントをお持ちでない場合は、以下の手順に従ってアカウントを登録してください。

「登録」

**2**プロンプトに従って電子メールアドレス、登録パスワードを入力し、パスワードを確認し、地域を選択します。<sup>※1</sup>



※ 実際の地域に基づいて選択してください。選択を間違えると発電所の作成エラーが発生する可能性があります。

## ログイン

**1**登録後、アカウント番号、パスワードを順次入力してログインしてください。

「ログイン」

- 「アカウントを記憶する」にチェックを入れると、次回ログイン時にアカウント番号とパスワードの入力が不要になります。
- 「デモ」は発電所の運転環境をシミュレートします。タップしないでください。



### 9.1.2 パスワードの取り戻し

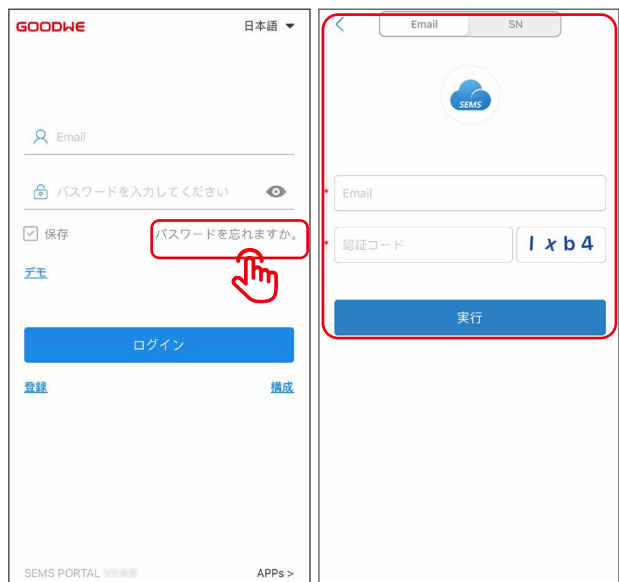
パスワードを忘れて困った場合は、以下の方法でアカウントのパスワードを取り戻すことができます。

- このアプリは、パスワードを取り戻すための2つの認証方法を提供します「メールアドレス」、「SN 番号」。

#### パスワードの取り戻し

1 ログインページの「パスワードを忘れた方はこちら」ボタンをタップしてください。

2 上部のナビゲーションバーでパスワードを取り戻す方法を選択します。「メールアドレス」、「SN」



### 9.1.3 アカウント情報の変更

ログイン後、アカウント情報を変更したい場合は、以下の方法で変更できます。

- この操作では、メールアドレス、パスワードの変更、第2のアカウント情報の追加ができます。

#### 5.3 アカウント情報の変更

1 ログイン後、下部のナビゲーションバーにある「設定」を見つけてください

2 「設定」ページのメニューバーで「編集」を見つけます。

3 「マイアカウント」ページで変更する情報コンポーネントを選択します。



# 基本的な設定プロセス

## 9.1.4 情報通知方法の設定

現在の情報通知方法にご満足いただけない場合、または現在の方法では情報をうまく受信できない場合は、以下の手順に従って情報通知方法を設定してください。

- ステップ1: 情報設定ページに入り、実際の必要に応じて情報通知方法、種類、頻度、範囲などの情報を設定します。
- ステップ2: 設定完了後、アラームやレポート情報を照会できます。

### メッセージ通知の設定

**1** 下部のナビゲーションバーで「メッセージ」を見つけ、ページの上部で「設定」を見つけます。  
「メッセージ」→「設定」

**2** 「メッセージ設定」ページで、必要なメッセージ通知方法を選択し、右上の「保存」をタップして保存します  
「メッセージ」→「保存」



09

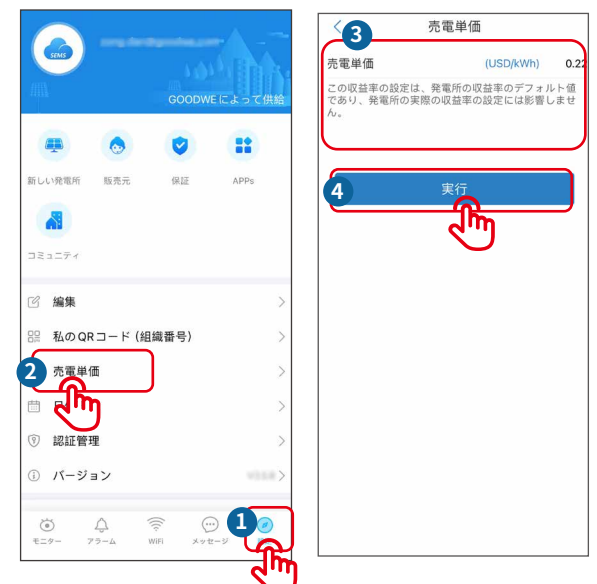
## 9.1.5 収益率情報の設定

収益率は次のように導出されます。  
以下の手順で収益率情報を設定できます。

### 利益率情報の設定

**1** 下部のナビゲーションバーにある「ディスカバリ」を見つけて、メニューバーにある「収益設定」を見つけます。  
「ディスカバリ」→「収益設定」

**2** 「デフォルト利益」ページで、収益率を変更したら、下の「提出」をタップして設定を終了します。  
「提出」



## 9.2 プラント設定

発電所のコンセプト：

- 販売店が発電所情報を提供する場合は、発電所名で検索して発電所を検索し、発電所情報を閲覧 / 管理することができます。
- 販売店が発電所の情報が提供しない場合、ユーザは自分で発電所を作成し、作成した発電所の情報をアフターサービスセンターに提供することで、管理者がユーザの発電所の状況を監視できるようにすることができます。

### 発電所ページ機能の紹介

→ 発電所の作成

→ 発電所の状態 (左から右へ) : 動作中、待機中、接続障害、オフライン

→ 情報に基づいて発電所を検索し位置を特定します

→ 情報に基づいて発電所を検索し位置を特定します

発電所	発電容量 (kW)	今日の発電量 (kWh)
発電所1	2.00	0.00
発電所2	28.00	0.00
発電所3	50.00	0.00
発電所4	20.00	0.00

→ 発電所の基本情報

# 発電所の設定

## 9.2.1 発電所の検索と位置特定

発電所を複数お持ちの場合は、「組織コード」、「発電所名」、「パワーコンディショナーのSN番号」、「所有者のメールアドレス」などの情報を検索してすばやく発電所を見つけられます。あるいは、「地図」標識をタップして、発電所の位置に基づいてすばやく発電所の位置を特定できます。

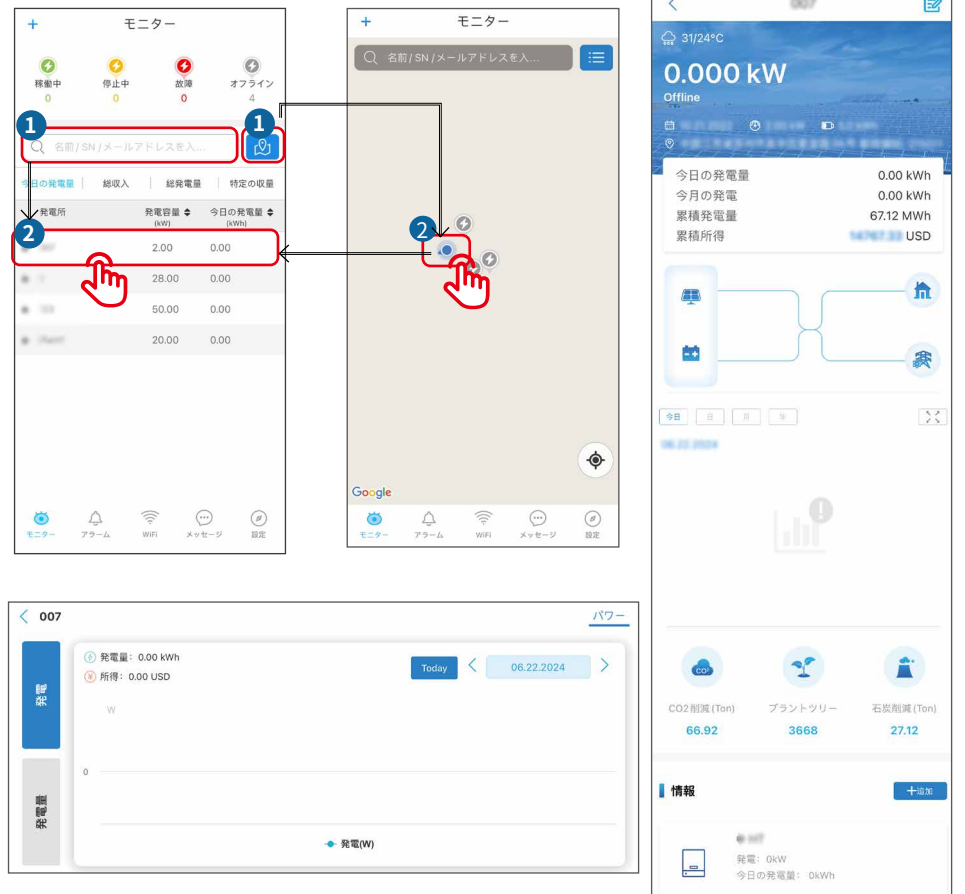
発電所一覧の中の発電所名または地図中の発電所のアイコンをタップすると、発電所の詳細情報が表示されます。

### 発電所位置特定

**1** 「発電所」 ページで、発電所を見つけるための2つの方法を選択できます。

1. 検索ボックスでの情報に基づく直接検索
2. 地図での位置特定  
「発電所」→「検索ボックス」、「地図」での位置特定

**2** 発電所を選択すると、発電所の詳細情報が表示されます\*<sup>1</sup>。



### ※ 1. 発電所の詳細情報

データの種類	説明
基本情報	発電所の作成日、発電所の分類、発電所の容量、住所、天気など。
統計情報	動作状態、リアルタイム電力、今日の発電量、今日の収益、累積発電量、総収益など。
統計チャート	エネルギー流図、発電曲線、発電と収入の曲線、貯蔵エネルギーの円グラフ。
機器情報	機器の状態、機器データ、コンポーネントの監視 (Tigo 機器のみ)、単一機器の発電と収益の曲線。

9.2.2 発電所の作成

販売店または設置業者が発電所アカウントを提供していない場合、またはこれまでに発電所を作成したことがなく、自分で作成したい場合は、以下の手順に従って作成してください。

利益率情報の設定

**1** 「発電所」ページで「+」をタップすると発電所を直接作成できます。

**2** 画面に表示される説明をよく読み、実際の状況に基づいて発電所情報を入力します。\*<sup>1</sup>

**3** 画面表示に基づいて機器を追加すると、発電所の作成が完了します。\*<sup>2</sup>

**1** 「設定」ページで「新しい発電所」をクリックし、発電所を作成します。

**2** 画面に表示される説明をよく読み、実際の状況に基づいて発電所情報を入力します。

**3** 画面表示に基づいて機器を追加すると、発電所の作成が完了します。

\* 1. 「\*」は必須項目です。

\* 2. あるいは、発電所トップページの機器管理機能によって機器を追加できます。

# 発電所の設定

## 9.2.3 発電所の管理

### 発電所の管理

1 発電所情報ページで「変更」ボタンを見つけます。

2 開かれる「発電所情報の変更」ページで、必要に応じてプラント情報を削除または変更したり、発電所閲覧者を追加したりできます。




- ① 「削除」：発電所を削除します。
- ② 発電所情報を変更します
- ③ 発電所閲覧者を追加します

## 9.3 トラブルシューティング

番号	故障の現象	原因	対応方法
1	アプリをインストールできない	1. スマホのOSバージョンが古い。 2. スマホがパッケージのインストールを許可していない。	1. スマホのOSバージョンをアップデートしてください。 2. スマホの「設定」 - 「セキュリティ」で、「不明なアプリのインストールを許可します」にチェックを入れます。
2	設備のBluetooth信号はアプリの設備リストで表示しません。	アプリはBluetoothと繋がっていません。	1. 携帯のBluetoothをオンにします。 2. アプリを再起動し、設備リストをリフレッシュします。
3	SEMS Portal ログイン失敗	1. スマホがインターネットに接続できていない。 2. SEMSPortal サーバがメンテナンス状態にある。	1. スマホのモバイルデータを無効→有効にして、インターネットにアクセスできるかを確認します。 2. SEMS Portal サーバがメンテナンス中です。後ほど、再度試してください。
4	アプリを起動できない	1. スマホのOSバージョンが古い。 2. アプリバージョンが古い。	1. スマホのOSバージョンをアップデートしてください。 2. アプリバージョンが最新かどうかをご確認ください。
5	操作中にデータ取得に失敗	EI と SEMS Portal の通信が中断している。	1. EI と Ezlink3000 とルータとの間の通信が正常かどうかをご確認ください。 2. ルータとクラウドとの間の通信が正常かどうかをご確認ください。

# 10 障害情報と対処方法

- システム操作や機器に問題があり、表示に異常がある場合は、以下をご確認の上、対処してください。
- 記載されていない問題が発生した場合、または指示に従っても問題や異常が解決しない場合は、ただちにシステム操作を停止し、販売店にご連絡ください。
- 機器について：パワーコンディショナー、蓄電池、Ezlink3000、アプリ（SolarGo アプリ、SEMS ポータルアプリ含む）の故障情報と対処方法はマニュアル前半に記載されており、該当する異常や故障については「製品紹介」、「SolarGo アプリ」、「SEMS ポータルアプリ」の3つの章に分かれています。そちらもご確認ください。

## 10.1 障害情報と対処方法

アフターサービスセンターにお問い合わせするときは、迅速な問題解決のために、以下の情報を確認しておいてください。

- パワーコンディショナーに関する情報（シリアル番号、ソフトウェアバージョン、機器設置時刻、故障発生時刻、故障発生頻度など）。
- 機器設置環境（天気、モジュールが遮蔽されているか否か、日陰の有無など）。問題分析をサポートするために、設置環境については写真や動画などのファイルの提供を推奨します。
- 電力系統の状況。

※ 故障情報のすべては「SolarGo アプリ」で表示されます。製品に異常が発生し、「SolarGo アプリ」内で関連の故障情報が表示されない場合、販売店にご連絡ください

番号	故障の名称	故障の原因	解決策
1	停電検出	停電若しくは、ACブレーカがトリップしている可能性があります。	復電後にシステムは自動復帰します。 自動復帰しない場合は、システムの再起動を行ってください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
2	地絡検出	系統側の地絡を検出しました。	復電後にシステムは自動復帰します。 自動復帰しない場合は、システムの再起動を行ってください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
3	N線喪失	N線が外れている可能性があります。	PCSのU-O/O-W/U-W間の電圧が正常な場合は、システムの再起動を行ってください。 再起動して改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
4	系統過電圧検出	系統電圧の上昇や停電の可能性があります。	復電後にシステムは自動復帰します。 自動復帰しない場合は、PCSのU-O/O-W/U-W間の電圧をご確認下さい。 電圧に問題がない場合は、システムの再起動を行ってください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
5	系統過電圧検出	系統電圧の上昇や停電の可能性があります。	復電後にシステムは自動復帰します。 自動復帰しない場合は、PCSのU-O/O-W/U-W間の電圧をご確認下さい。 電圧に問題がない場合は、システムの再起動を行ってください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
6	系統低電圧検出	系統電圧の低下や停電の可能性があります。	復電後にシステムは自動復帰します。 自動復帰しない場合は、PCSのU-O/O-W/U-W間の電圧をご確認下さい。 電圧に問題がない場合は、システムの再起動を行ってください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
7	系統周波数上昇検出	系統周波数の上昇や停電の可能性があります。	復電後にシステムは自動復帰します。 自動復帰しない場合はシステムの再起動を行ってください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。

番号	故障の名称	故障の原因	解決策
8	系統周波数低下検出	系統周波数の低下や停電の可能性があります。	復電後にシステムは自動復帰します。 自動復帰しない場合はシステムの再起動を行ってください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
9	単独運転検出	停電の可能性があります。	復電後にシステムは自動復帰します。 自動復帰しない場合はシステムの再起動を行ってください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
10	LVRT電圧不足検出	系統異常や停電の可能性があります。	復電後にシステムは自動復帰します。 自動復帰しない場合はシステムの再起動を行ってください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
11	漏洩電流検出 (30mA)	絶縁抵抗低下の可能性があります。	事象改善するとシステムは自動復帰します。 エラー状態でシステムが復帰しない場合は、運転を停止し、PV開閉器を全オフした状態でACブレーカをオフ、自立運転モード状態で軽負荷を接続、システムを再起動してください。 症状改善した場合は、外的要因(本システム以外)の可能性がありますので、PVストリング、負荷の状態をご確認ください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
12	漏洩電流検出 (60mA)	絶縁抵抗低下の可能性があります。	事象改善するとシステムは自動復帰します。 エラー状態でシステムが復帰しない場合は、運転を停止し、PV開閉器を全オフした状態でACブレーカをオフ、自立運転モード状態で軽負荷を接続、システムを再起動してください。 症状改善した場合は、外的要因(本システム以外)の可能性がありますので、PVストリング、負荷の状態をご確認ください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
13	漏洩電流検出 (150mA)	絶縁抵抗低下の可能性があります。	事象改善するとシステムは自動復帰します。 エラー状態でシステムが復帰しない場合は、運転を停止し、PV開閉器を全オフした状態でACブレーカをオフ、自立運転モード状態で軽負荷を接続、システムを再起動してください。 症状改善した場合は、外的要因(本システム以外)の可能性がありますので、PVストリング、負荷の状態をご確認ください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
14	漏洩電流検出	絶縁抵抗低下の可能性があります。	事象改善するとシステムは自動復帰します。 エラー状態でシステムが復帰しない場合は、運転を停止し、PV開閉器を全オフした状態でACブレーカをオフ、自立運転モード状態で軽負荷を接続、システムを再起動してください。 症状改善した場合は、外的要因(本システム以外)の可能性がありますので、PVストリング、負荷の状態をご確認ください。再起動しても改善されない場合はご販売様へご連絡ください。
15	直流1次成分検出	一時的な系統異常の可能性があります。	事象改善するとシステムは自動復帰します。 エラー状態で復帰しない場合は、システムの再起動をしてください。 再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
16	直流2次成分検出	一時的な系統異常の可能性があります。	事象改善するとシステムは自動復帰します。 エラー状態で復帰しない場合は、システムの再起動をしてください。 再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
17	PV絶縁不具合検出	PVストリングの絶縁抵抗低下の可能性があります。	事象改善するとシステムは自動復帰します。 エラー状態で復帰しない場合は、全てのPV開閉器をオフし、システムの再起動を行ってください。 再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。 エラーが解消された場合は、PVストリングの絶縁低下の可能性があります。 PVストリングの絶縁抵抗測定をお勧めします。

## 障害情報と対処方法

番号	故障の名称	故障の原因	解決策
18	逆電流防止検出	CTセンサーの外れや、蓄電池の放電により瞬間的に逆潮流が発生した可能性があります。	エラー状態で復帰しない場合は、システムの再起動を行ってください。再起動しても改善しない場合は、PCSと接続してるCTセンサーの線が外れたか、分電盤内のCTセンサーが外れた可能性があります。ご販売店へご連絡ください。
19	機器内部通信エラー検出	機器内部の一時的な通信エラーの可能性があります。	PCSと蓄電池を接続しているLANケーブルの断線や接触不良をご確認下さい。 LANケーブルに問題がない場合は、システムの再起動を行ってください。 システムを再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
20	ACセンサーの自己診断異常	ACセンサーが回路異常の可能性があります。	ACブレーカをオフした状態でシステムを再起動してください。 システムを再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
21	漏れ電流センサーの自己診断異常	漏れ電流センサーが回路異常の可能性があります。	ACブレーカをオフした状態でシステムを再起動してください。 システムを再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
22	リレーの自己診断異常	リレーが回路異常の可能性があります。	システムを再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
23	メモリエラー	メモリが回路異常の可能性があります。	システムを再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
24	PVアーク回路異常	PVアーク検出回路異常の可能性があります。	システムを再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
25	PVアーク回路の自己診断異常	PVアーク検出回路異常の可能性があります。	システムを再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
26	筐体内部温度異常	筐体内部の温度が高くなっています。	PCSが風通しの悪い場所若しくは、直射日光に晒されている場所に設置されている可能性があります。
27	INV回路温度異常	INV回路の温度が高くなっています。	PCSが風通しの悪い場所若しくは、直射日光に晒されている場所に設置されている可能性があります。
28	ブースト回路温度異常	ブースト回路の温度が高くなっています。	PCSが風通しの悪い場所若しくは、直射日光に晒されている場所に設置されている可能性があります。
29	内部冷却ファン異常	内部冷却ファンが停止している可能性があります。	システムを再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
30	バス過電圧異常	バス回路の電圧が高くなっています。	頻繁に同じエラーが発生する場合はご販売店へご連絡ください。
31	PV過電圧検出	PV入力電圧が高くなっています。	PVストリングの開放/動作電圧がPCSの仕様範囲内であることをご確認ください。 PCSのPV入力仕様の範囲内で同じエラーが発生する場合はご販売店へご連絡ください。
32	回路過電流検出	回路電流値が高くなっています。	システムを再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
33	IGBT短絡検出	IGBT故障の可能性があります。	ご販売店へご連絡ください。
34	IGBTオープン検出	IGBT故障の可能性があります。	ご販売店へご連絡ください。

番号	故障の名称	故障の原因	解決策
35	HCT回路異常	HCTセンサーか回路異常の可能性が あります。	ご販売店へご連絡ください。
36	PV過電流検 出	PV入力電流値が高 なっています。	PVストリングの入力電流がPCSの仕様範囲内であることをご確認ください。 仕様範囲内で同じエラーが発生する場合はご販売店へご連絡ください。
37	PVストリング 逆接続検出	PVストリングの極性 が誤っている可能性 があります。	運転を停止し、PCSに接続しているPVストリングの極性をご確認ください。 極性に問題がない場合は、システムを再起動ください。再起動しても改善 しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
38	PVストリング 接触異常	PVストリングとPCS 端子間の接続/接触 不良の可能性があり ます。	PCSを停止し、PVストリングの開閉器をオフしてください。ひとつの開閉 器をオンした状態で運転を行い、本エラーが表示されるストリングの絞り 込みをしてください。 エラーが表示されるストリングの絶縁抵抗、電圧等に問題がない場合は、 ご販売店へご連絡ください。
39	PV過電力検出 (制御系)	PV入力過多により、 システム起動ができ ていない可能性があ ります。	PCSを停止し、PVストリングの開閉器をオフしてください。ひとつの開閉 器をオンした状態で運転を行い、本エラーが表示されるかご確認ください。 PCSとのPVストリング接続数によってエラー改善する場合は、PV入力 の最大電力計算値がPCSの仕様範囲内であることをご確認ください。 システムを再起動し、PCSとPVストリング接続数を1組に変更してもエラ ーが改善されない場合は、ご販売店へご連絡ください。
40	PV過電力検出 (回路系)	PV入力過多により、 システム起動ができ ていない可能性があ ります。	PCSを停止し、PVストリングの開閉器をオフしてください。ひとつの開閉 器をオンした状態で運転を行い、本エラーが表示されるかご確認ください。 PCSとのPVストリング接続数によってエラー改善する場合は、PV入力 の最大電力計算値がPCSの仕様範囲内であることをご確認ください。 システムを再起動し、PCSとPVストリング接続数を1組に変更してもエラ ーが改善されない場合は、ご販売店へご連絡ください。
41	PV入力電力 不足	PV入力電力が不足 し、システム起動が できていない可能性 があります。	PCSを停止し、PVストリングの電圧値がPCSの起動電圧以上となってい るかをご確認ください。 PVストリングの電圧値が十分にある状態でもエラー改善しない場合は、 システムの再起動を行ってください。 再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
42	PV入力電力 不足(プリチャ ージ不足)	PV入力電力(プリチャ ージ)が不足し、シ ステム起動ができ ていない可能性があ ります。	PCSを停止し、PVストリングの電圧値がPCSの起動電圧以上となってい るかをご確認ください。 PVストリングの電圧値が十分にある状態でもエラー改善しない場合は、 システムの再起動を行ってください。 再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
43	PV入力電力 不足(制御)	PV入力電力(制御)が 不足し、システム起動 ができていない可能 性があります。	PCSを停止し、PVストリングの電圧値がPCSの起動電圧以上となってい るかをご確認ください。 PVストリングの電圧値が十分にある状態でもエラー改善しない場合は、 システムの再起動を行ってください。 再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
44	蓄電池/PCS 間通信異常	蓄電池ユニット内部 又はPCSとの通信ケ ーブル異常の可能 性があります。	システムを停止し、蓄電池ユニットとPCS間のLANケーブルに問題がない ことをご確認ください。 ケーブルに問題が無い場合は、蓄電池モジュールを入れ替え後にシステム の再起動を行ってください。再起動しても改善しない場合は、ご販売店へ ご連絡ください。

番号	故障の名称	故障の原因	解決策
45	蓄電池モジュール過電圧検出	蓄電池モジュールの過電圧を検出しました。	電池残量が90%以下で本エラーが表示される場合は、ご販売店へご連絡ください。 電池残量が満充電に近い場合は、システムを停止し、蓄電池ユニットのスイッチをオフにしてください。 1時間放置した後、システムの再起動を行ってください。外気温が高い場合は再起動しても改善しない場合があります。その場合は涼しい時間帯でのシステムの再起動を行ってください。 その上で再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
46	蓄電池モジュール低電圧検出	蓄電池モジュール低電圧を検出しました。	電池残量が10%以上で本エラーが表示される場合は、ご販売店へご連絡ください。 電池残量が放電限界に近い場合は、システムの再起動を行ってください。 外気温が低い場合は再起動しても改善しない場合があります。その場合は日射量のある暖かい時間帯でのシステムの再起動を行ってください。 その上で再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
47	蓄電池モジュール過充電検出	蓄電池モジュールの過充電を検出しました。	再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
48	蓄電池モジュール過放電検出	蓄電池モジュールの過放電を検出しました。	接続している機器(負荷)によっては、瞬間的に大きな電流を必要とする場合があります。本エラーが発生する場合があります。システムを再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
49	充電高温異常	蓄電池モジュール内の充電高温異常を検出しました。	蓄電池ユニットが風通しの悪い場所若しくは、直射日光に晒されている場所に設置されている可能性があります。設置環境をご確認頂き、涼しい時間帯になりましたら、システムの再起動を行ってください。再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
50	放電高温異常	蓄電池モジュール内の放電高温異常を検出しました。	蓄電池ユニットが風通しの悪い場所若しくは、直射日光に晒されている場所に設置されている可能性があります。設置環境をご確認頂き、涼しい時間帯になりましたら、システムの再起動を行ってください。再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
51	充電低温異常	蓄電池モジュール内の充電低温異常を検出しました。	蓄電池ユニットが寒い場所に設置されている可能性があります。設置環境が蓄電池ユニットの仕様範囲内の場合は、システムの再起動を行ってください。再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
52	放電低温異常	蓄電池モジュール内の放電低温異常を検出しました。	蓄電池ユニットが寒い場所に設置されている可能性があります。設置環境が蓄電池ユニットの仕様範囲内の場合は、システムの再起動を行ってください。再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。
53	高温異常	蓄電池モジュール内の高温異常を検出しました。	蓄電池ユニットが風通しの悪い場所若しくは、直射日光に晒されている場所に設置されている可能性があります。設置環境をご確認頂き、涼しい時間帯になりましたら、システムの再起動を行ってください。 再起動しても改善しない場合は、ご販売店へご連絡ください。

## 10.2 Ezlink3000 のトラブルシューティング

番号	故障の説明	解決策
1	CCM-BLE**が見つからない	1. EIの電源が入っており、が正常に接続されていることをご確認ください。 2. EIがの通信範囲内にあることをご確認ください。 3. EIまたはEzlink3000を再起動してください。
2	CCM-BLE**に接続できない	1. 他の機器がCCM-BLE**に接続されていないことをご確認ください。 2. EIまたはを再起動し、CCM-BLE**に再度接続してください。
3	LEDが2回点滅する	1. ルータの電源が入っていることをご確認ください。 2. LANケーブルが正しく接続されているかをご確認ください。
4	LEDが4回点滅する	すべてのケーブルが正しく接続されており、ルータがインターネットに正常にアクセスできることをご確認ください。
5	表示ランプ消灯	EIの電源が入っているかをご確認ください。

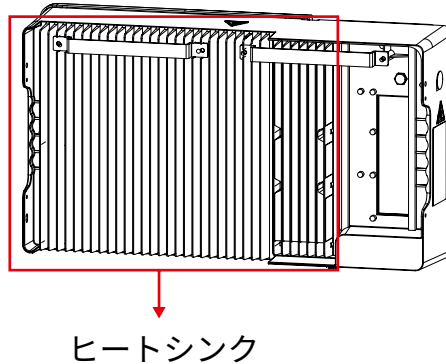
# 11 日常の保守と整備

## 11.1 パワーコンディショナーの保守

- 操作の前に、パワーコンディショナーの電源が遮断されていることをご確認ください。
- パワーコンディショナーを操作するときは、個人用防護具を着用してください。

保守内容	保守方法	保守周期
システムの清掃	ヒートシンクに異物やほこりがないかを確認します。	6カ月に一度～12カ月に一度
直流入力スイッチ	直流入力スイッチのオン/オフを10回繰り返し、直流入力スイッチの機能が正常であることを確認します。	12カ月に一度
電氣的接続	電氣的接続に緩みがないか、ケーブル外観に破損が見られないか、銅が露出していないかを確認します。	6カ月に一度～12カ月に一度
密閉性	機器の接続穴の密閉性が要件を見たしているかを確認します。隙間が大きすぎる、または覆われていない場合は、販売店にご連絡ください。	12カ月に一度

パワーコンディショナー  
GW5500-EI




## 11.2 蓄電池の保守

- 電池またはエネルギー貯蔵パワーコンディショナーシステムに影響を与える可能性のある問題が見つかった場合は、ご販売店にご連絡ください。
- ※蓄電池は分解することは禁じられています。
- 導線内部の銅線が露出している場合は、高電圧で危険ですので決して触れず、ご販売店にご連絡ください。
- その他の緊急事態が発生した場合は、ご販売店にご連絡ください。

保守内容	保守方法	保守周期
支持具	転倒防止ブラケットが緩んでいないかを確認し、緩んでいる場合は該当箇所をしっかりと締め付けます。	6カ月に一度
外部損傷	ケーシングに損傷がないかを確認し、損傷している場合は、販売店にご連絡ください。	6カ月に一度
	露出しているケーブルが摩耗していないかを確認し、問題がある場合は販売店にご連絡ください。	6カ月に一度
放熱性	蓄電池の放熱に影響を与えないように、蓄電池の周囲に破片などがあるかどうかを確認し、ある場合は掃除してください。	6カ月に一度
害虫	水や害虫が蓄電池内に入っていないかを確認します。	6カ月に一度

### 11.3 Ezlink3000 の保守

- Ezlink3000 は雨水がかからないようにし、正しく接続されていることをご確認ください。
- その他の故障や保守については、66を参照してください。

# 12 その他

## 12.1 製品仕様

### 12.1.1 パワーコンディショナー仕様

型番	GW5500-EI
蓄電池充放電仕様	
蓄電池セルのタイプ	リチウムイオン電池
公称入力電圧	204.8V
蓄電池入力電圧範囲	80 ~ 380V
最大連続充電 / 放電電流	30A/30A
最大充電 / 放電電力	6000W/6000W
太陽光入力仕様	
最大入力電力	6000W
起動電圧	60 V
最大入力電圧	450V
MPPT 動作電圧範囲	60 ~ 420V
MPPT 定格電力時電圧範囲	100 ~ 420V
定格入力電圧	300V
MPPT あたりの最大入力電流	15A
MPPT あたりの最大短絡電流	23.4A
MPPT 数	4
MPPT あたりのストリング数	1
連系運転	
定格出力電力	5500 W
最大出力皮相電力	5800VA
系統から最大入力皮相電力	5500VA
定格出力電圧	単相 3 線式 101/202V
定格周波数	50Hz/60Hz
最大出力電流	28.7A
定格出力電流	28.7A (PF=0.95)
力率	0.95 (0.8 ~ 1 調整可能)
最大総高周波歪率	<3%
最大出力過電流保護	70A
自立運転	
定格皮相電力	5500VA( 各相 2750VA)
最大皮相電力	5800VA
最大出力電流	28.7A
定格出力電圧	単相 3 線式 101V/202V
定格周波数	50Hz/60Hz
最大総高周波歪率	<3%

変換効率	
PV から交流出力への最大効率	97.0%
蓄電池から交流出力への最大効率	97.0%
MPPT 効率	99.9%
保護機能	
PV 絶縁低下検出機能	あり
残留電流監視	あり
PVストリング逆接続検出機能	あり
バッテリー逆接続検出機能	あり
単独運転防止機能	あり
AC 過電流保護機能	あり
AC 短絡保護機能	あり
AC 過電圧保護機能	あり
AFCI アーク検出遮断機能	あり
DC サージ保護器	タイプII
AC サージ保護器	タイプIII
一般仕様	
動作温度範囲	-25 ~ +60°C
保管温度範囲	-25 ~ +60°C
動作湿度範囲	0 ~ 95%
最大動作高度	2000m
冷却方式	自然空冷
騒音レベル	<40dB
表示	LED, WLAN+APP
BMS 通信方式	CAN
SEMS 通信方式	WiFi/Bluetooth/LAN
質量	25kg
寸法(幅×高さ×奥行)	635mm*360mm*161mm
設置方式	壁掛け(屋外+屋内)
保護等級	IP65
耐腐食クラス	C4
夜間電力消費	< 10W
絶縁方式	トランスレス
認証規格	JIS C 4412 ※ 1, JETGR0002-1, JETGR0004-1, JETR0003-6, JEAC 9701, JEM 1498, ECHONET Lite AIF ※ 1
※ 1：認証は GW5500-El-F9.6P/GW5500-El-F12.8P の蓄電システムで取得されています。	

# 蓄電池の仕様

## 12.1.2 蓄電池の仕様

型式	LX F9.6-H-JP	LX F12.8-H-JP
公称使用可能容量※1	9.6kWh	12.8kWh
初期実効容量※2※3	9.0kWh	12.0kWh
蓄電池モジュール	LX F3.2-H-JP : 64V 50Ah 3.2 kWh	
蓄電池モジュール数	3	4
蓄電池セルタイプ	LFP (LiFePO <sub>4</sub> )	
公称電圧	192V	256V
動作電圧範囲	177~212.1V	236~282.8V
定格充/放電電流※4	30A	
定格放電電力※4	5.76kW	7.68kW
通信方式	CAN	
質量	150.5kg	191.5kg
寸法 (幅×奥行×高さ)	600mm*380mm*765mm(端子箱抜き)	600mm*380mm*920mm(端子箱抜き)
	680mm*380mm*765mm(端子箱付き)	680mm*380mm*920mm(端子箱付き)
動作温度範囲	充電：2~+50°C 放電：-18~+50°C	
動作湿度範囲	0~95%	
最大動作高度	2000m	
保護等級	IP55 (屋外+屋内)	
設置方式	地面設置	
サイクル回数※5	6000	
認証規格	JIS C 8715-2, JIS C 4412※3, ECHONET Lite AIF※3	
※ ※1：新しい蓄電池、100% 放電深度、温度範囲 25 ± 2°C、0.2C の充 / 放電条件で測定されたデータです。使用可能エネルギーはパワコンにより異なる場合があります。 ※ ※2：JIS C 4413 によります。 ※ ※3：認証は GW5500-EI-F9.6P/GW5500-EI-F12.8P の蓄電システムで取得されています。 ※ ※4：定格充/放電電流および電力は温度およびSOC (State of Charge: 充電状態) の影響で異なる場合があります。 ※ ※5：LX F9.6-H-JP:177 ~ 212.1V, 70%EOL, 25 ± 2°C, 0.5C/0.5C, 90%DOD。 ※ LX F12.8-H-JP:236 ~ 282.8V, 70%EOL, 25 ± 2°C, 0.5C/0.5C, 90%DOD。		

## 12.1.3 Ezlink3000 の仕様

型式	Ezlink3000
一般仕様	
通信ポート	USB
イーサネットポート（オプション）	10/100Mbps自適応、通信距離≤100m
設置方式	プラグアンドプレイ
表示	LED表示灯
寸法（幅×高さ×奥行）	49mm*153mm*32mm
質量	130g
保護等級	IP65
消費電力	≤2W（典型値）
動作モード	STA
無線通信仕様	
Bluetooth	Bluetooth5.1
WiFi通信	802.11 b/g/n（2.412GHz-2.484GHz）
その他	
動作温度範囲	-30～+60℃
保管温度範囲	-30～+70℃
相対湿度	0～100%（結露なし）
最大動作高度	4000m

---

## 品質保証サービス

### 製品保証について

- ・ 本装置の保証につきましては、弊社S E M Sシステムに発電所情報をご登録頂いた後、保証書をダウンロード頂くことで、有効となります。
  - ・ 保証規程は、弊社ホームページより御確認頂けます。 (<https://jp.goodwe.com/warranty>)
  - ・ 保証規定には、保証条件を記載しておりますので必ずご確認ください。
  - ・ 本機器の処分につきましては、お客様の責任において、本機器を設置する都道府県或いは市町村の規則に従って処理してください。
- ※蓄電池モジュールの処分につきましては、ご購入さたらご販売店様もしくは、弊社お問い合わせ窓口にお問い合わせください。

**固德威技術股份有限公司 (GoodWe Technology Co., Ltd.)**

📍 中国 蘇州 高新区紫金路90号

🌐 <https://jp.goodwe.com/>

✉ [service@goodwe.com](mailto:service@goodwe.com)

**GoodWeJapan株式会社**

📍 東京都中央区日本橋小舟町8 - 6 H<sup>1</sup>O日本橋小舟町6F



連絡先